

第二章 意向調査（アンケート調査）

（１）意向調査の目的

西国分寺駅北口周辺のまちづくり検討の基礎資料とするため、地域住民、土地・建物所有者および駅利用者を対象に、まちの現状や望ましい将来像についての意向を把握することを目的に調査を実施した。

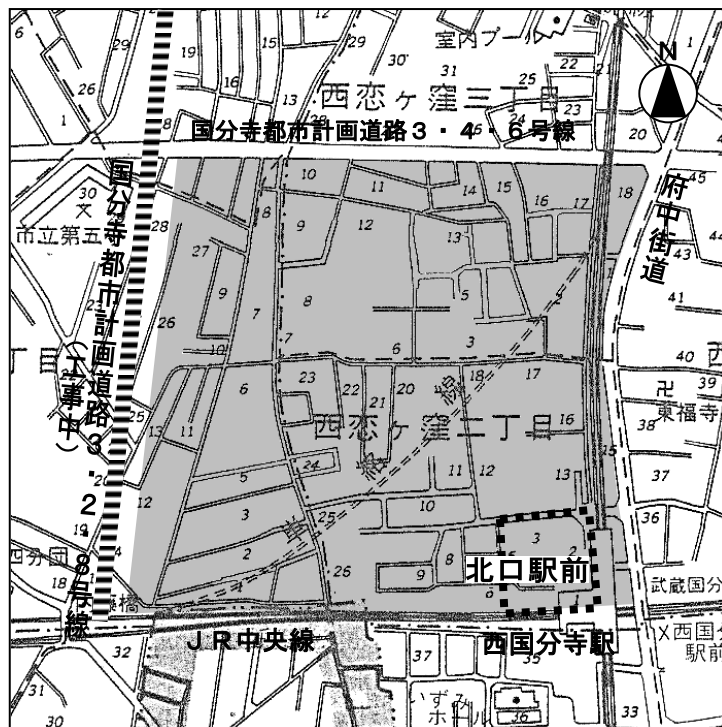
（２）意向調査の概要

意向調査は「住民、所有者等対象」「駅利用者対象」の２調査を実施した。意向調査概要は以下のとおりである。

		地域住民，土地・建物所有者対象	駅利用者対象
調査期間		平成27年9月19日(土)から 10月5日(月)まで	平成27年10月1日(木)から 10月14日(水)まで
調査対象		調査対象範囲内の居住者，営業者，土地・建物権利所有者(地区外居住権利者も含む)	西国分寺駅利用者
調査方法		ポスティング配布(調査対象範囲内)，郵送(地区外居住権利者)，郵送回収	駅配架(自由通路内2箇所)，街頭配布(北口および南口駅前2日間：10月4日(日)，10月6日(火))，郵送回収
回収状況	配布数	1,635 配布数内訳： ポスティング配布 1,343，郵送配布 292	1,126 配布数内訳： 駅配架 526，街頭配布 600
	回収数	588	501
	回収率	36.0%	44.5%

なお、次ページ以降の集計値は、無効回答(一つの回答を選択する設問で複数回答を選択しているもの)を除いて集計しており、グラフに示される有効回答数と回収数が同値にならない場合もある。

■ 調査対象範囲



調査対象範囲

(3) 意向調査の結果

1) 地域住民, 土地・建物所有者対象意向調査結果

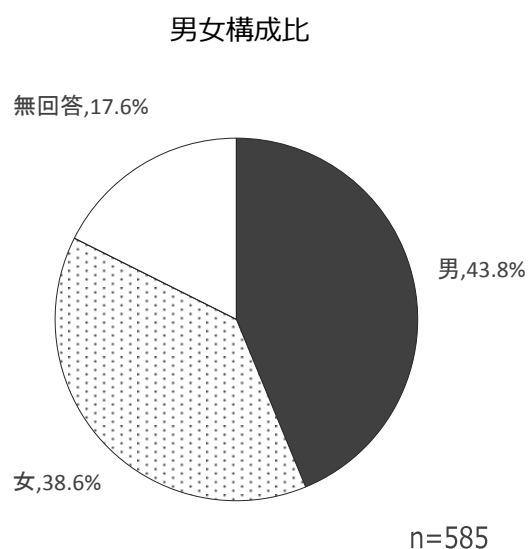
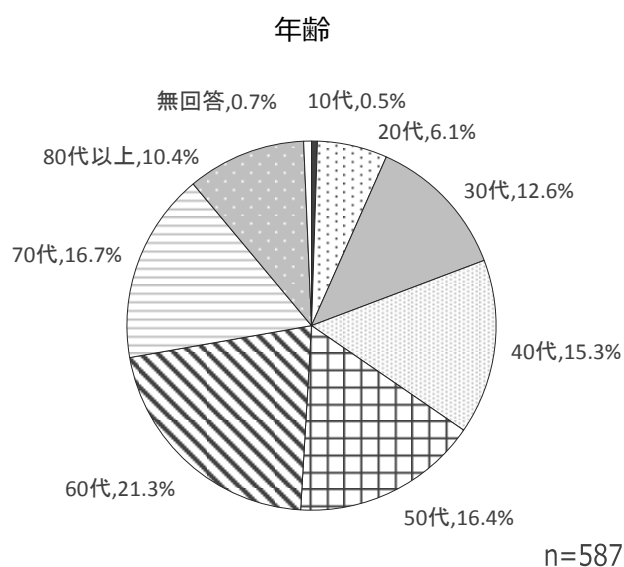
1. あなたご自身について

問1-1 年齢

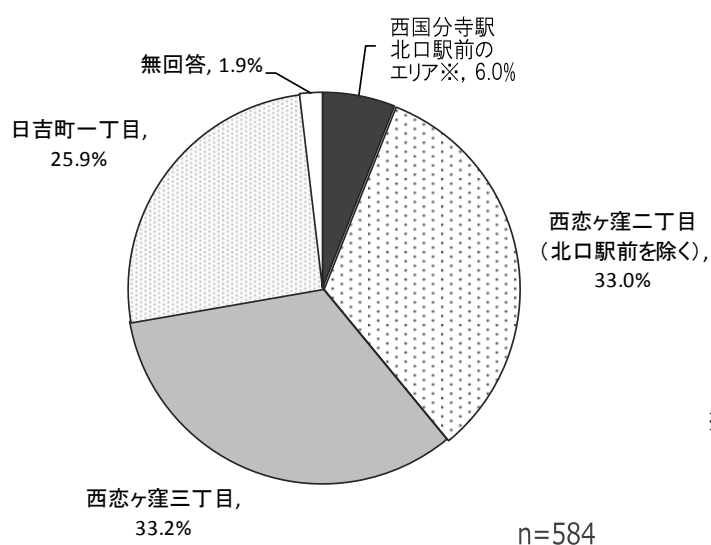
問1-2 性別

問1-3 居住地, 営業地, または土地・建物権利者所在地

- 回答者の属性は以下のとおり。



居住地, 営業地, または土地・建物権利者所在地

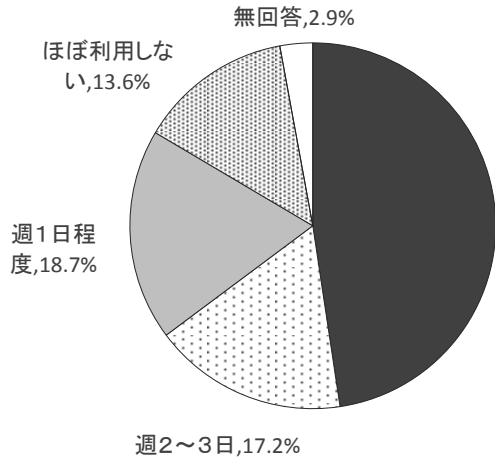


※本意向調査においては, 55 ページの点線で囲んだ範囲を西国分寺駅北口駅前のエリアと仮定して調査を行った。

問1-4 西国分寺駅の利用頻度

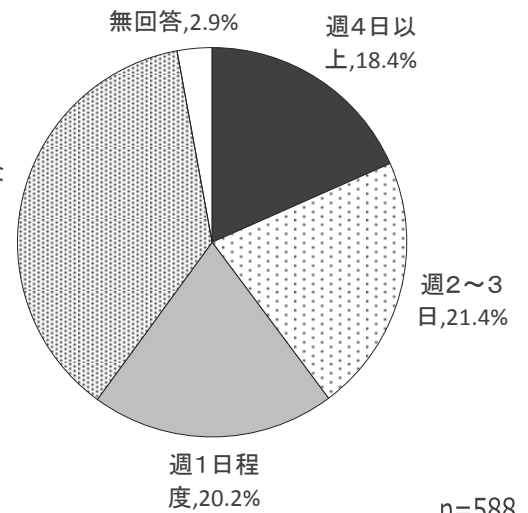
- 西国分寺駅の利用頻度(電車・バス利用)については、週4日以上という回答が約半数(47.6%)ある一方で、北口駅前の施設の利用頻度(買い物・飲食等)については、ほぼ利用しない(37.1%)、週1日程度(20.2%)と利用頻度が低い傾向にある。

西国分寺駅の利用頻度(電車・バス利用)



n=588

北口駅前の施設の利用頻度(買い物・飲食等)



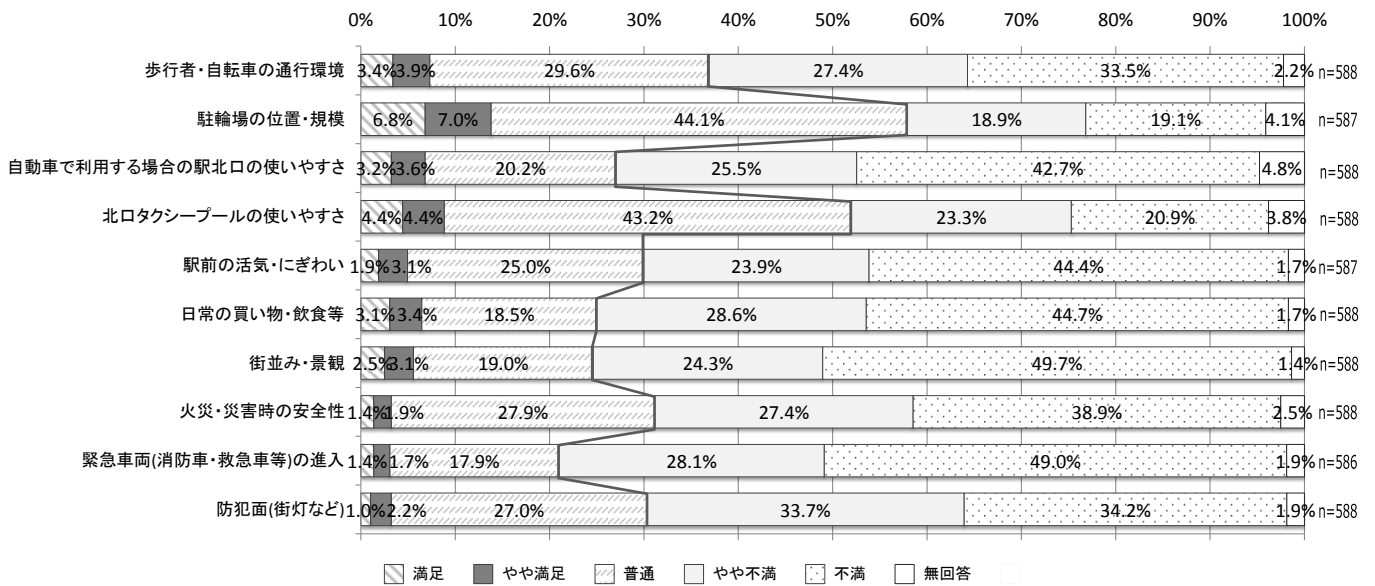
n=588

2. 西国分寺駅北口駅前について

問2 西国分寺駅北口駅前の現状に対する満足度

【全体集計】

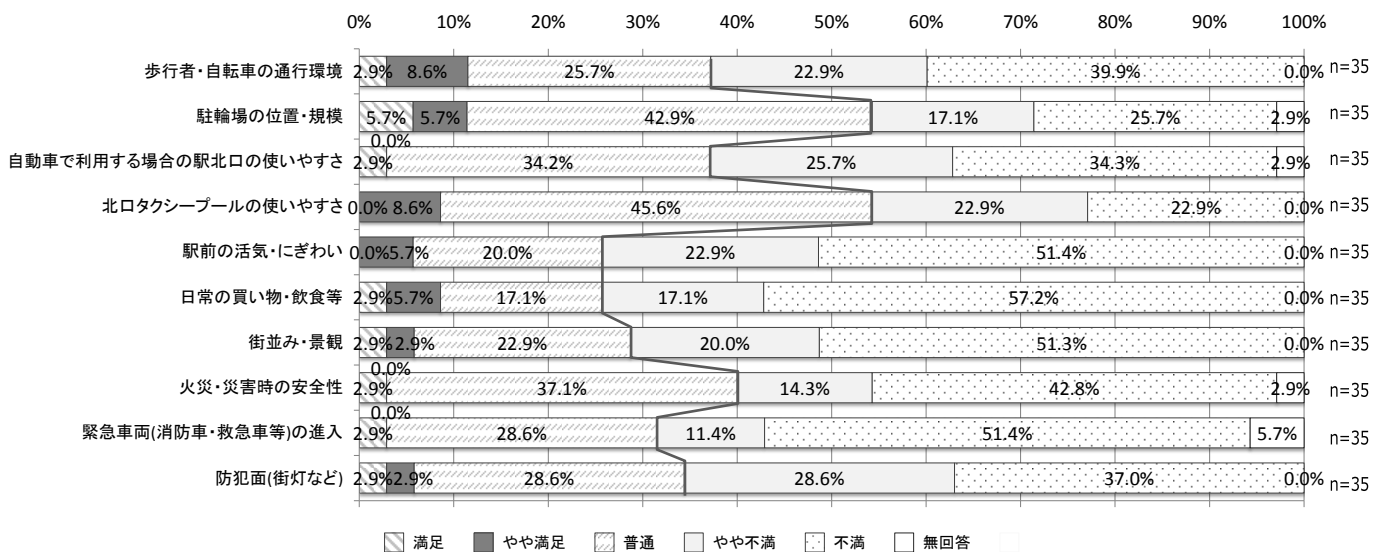
- 西国分寺駅北口駅前の現状に対する満足度については、各評価項目のうち、「満足」「やや満足」あわせて10%を超えるものが、「駐輪場の位置・規模」のみとなっており、全体を通じて満足度が低い結果であった。
- 特に、「街並み・景観」と「緊急車両の進入」については、5割弱が「不満」と回答しており、満足度が低い。これら2項目と「日常の買い物・飲食等」については、「不満」「やや不満」あわせて7割を超えている。



【地区別集計】

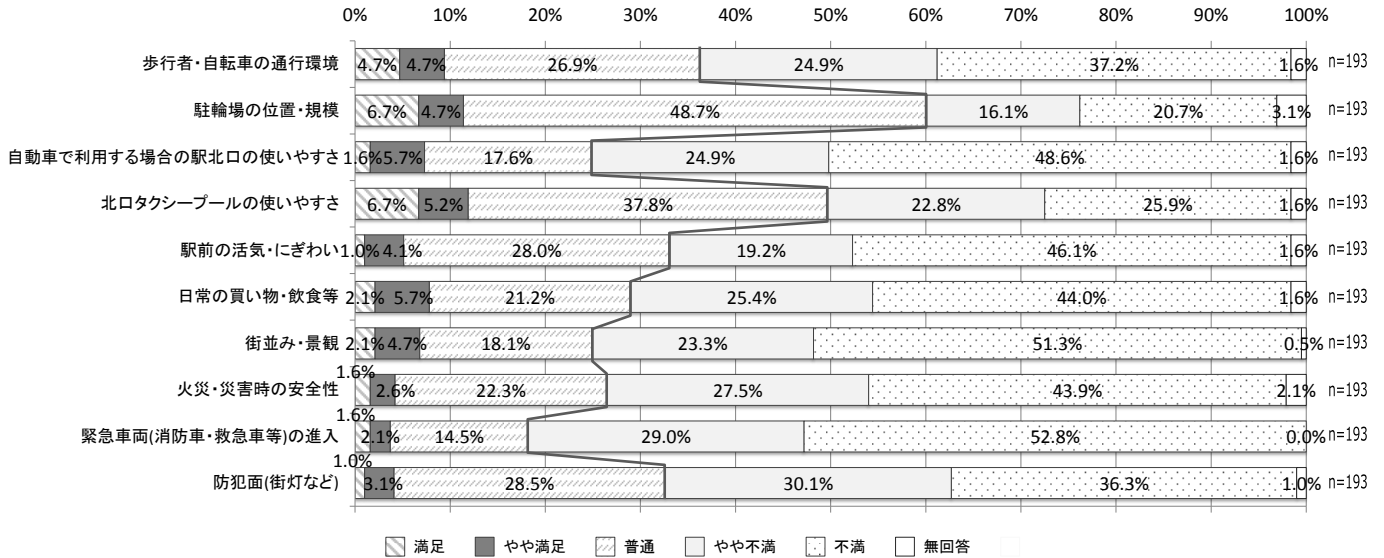
(西国分寺駅北口駅前のエリア)

「不満」「やや不満」をあわせた割合が高い順に、「駅前の活気・にぎわい」(74.3%)、「日常の買い物・飲食等」(74.3%)、「街並み・景観」(71.3%)となっている。特に「駅前の活気・にぎわい」については、全体集計を6%上回っている。



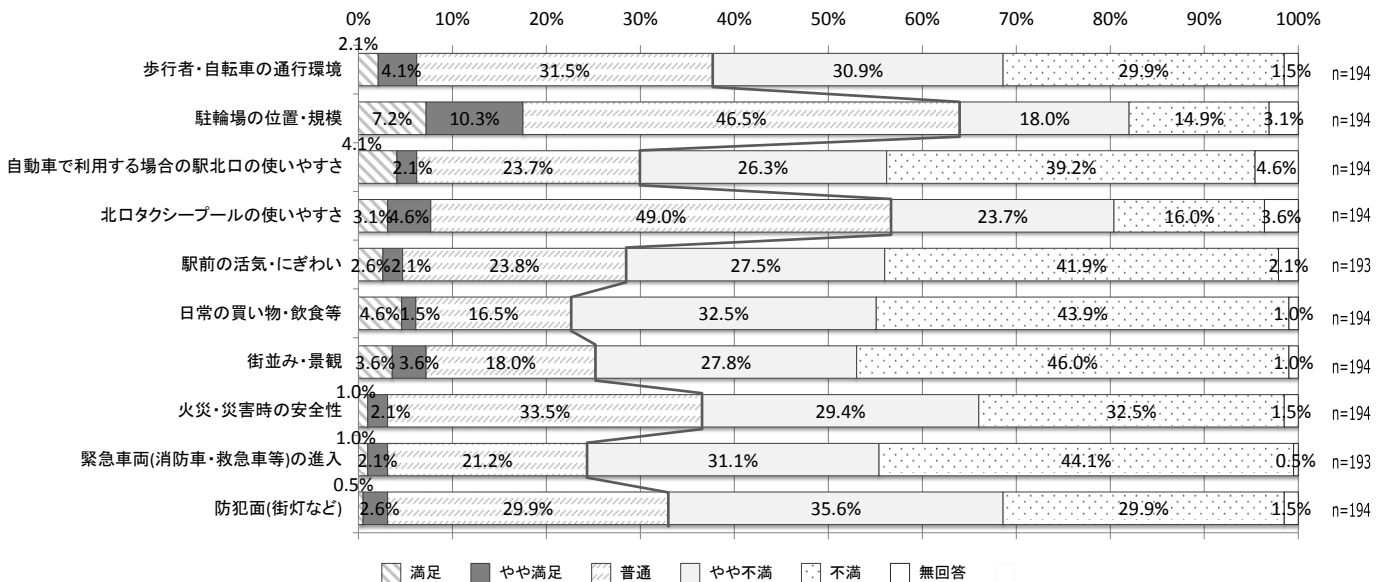
(西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く))

「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」「街並み・景観」について満足度が低いのは全体集計と同様であるが、「自動車を利用する場合の駅北口の使いやすさ」「火災・災害時の安全性」についても満足度が低く、「不満」「やや不満」をあわせて7割を超えており、全体集計と比べてもこれらの割合が5%以上高くなっている。



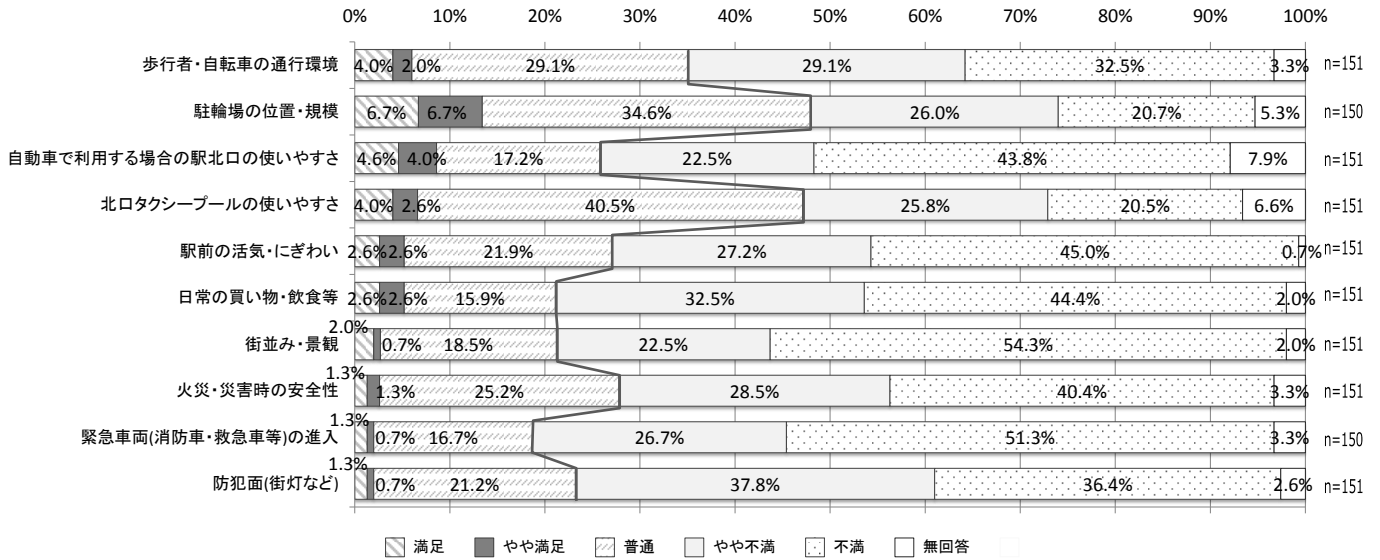
(西恋ヶ窪三丁目)

「不満」「やや不満」をあわせた割合が高い順に「日常の買い物・飲食等」(76.4%)、「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」(75.2%)、「街並み・景観」(73.8%)となっている。全体集計と同様の項目で満足度が低くなっている。

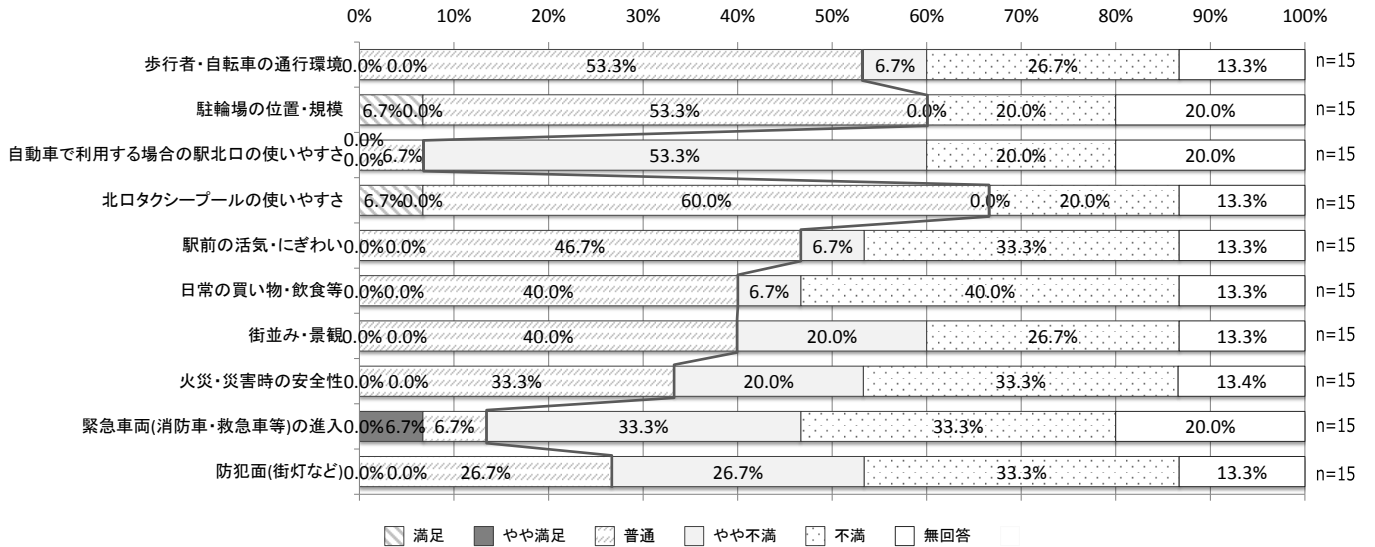


(日吉町一丁目)

「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」「日常の買い物・飲食等」「街並み・景観」について満足度が低いのは全体集計と同様であるが、「防犯面（街灯など）」「駅前の活気・にぎわい」についても満足度が低く、「不満」「やや不満」をあわせて7割を超えている。



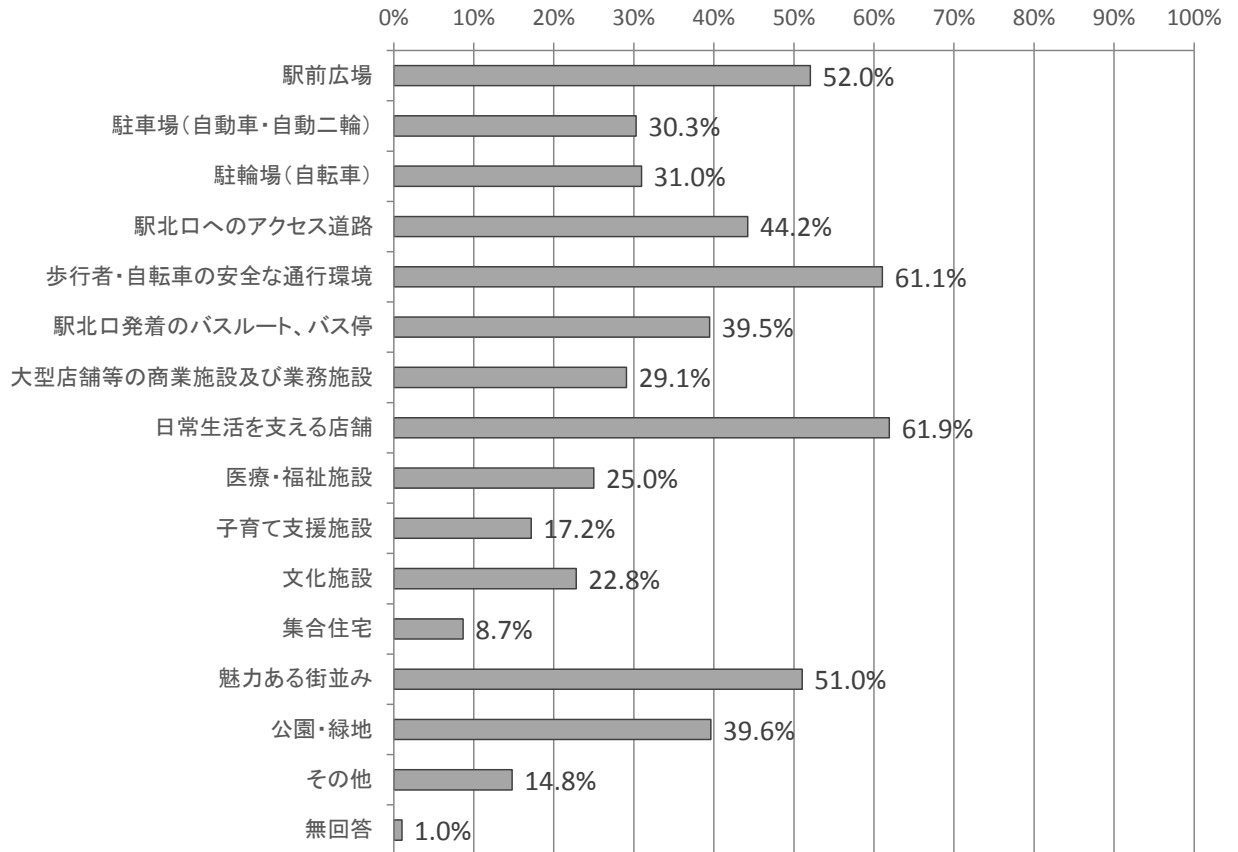
(居住地不明(その他・無回答))



問3 将来の西国分寺駅北口駅前のまちに必要なもの (複数回答)

【全体集計】

- 将来の西国分寺駅北口駅前のまちに必要なものについては、「日常生活を支える店舗」(61.9%)が最も割合が高く、次いで高い「歩行者・自転車の安全な通行環境」(61.1%)のいずれも6割以上の方が必要なものとしてあげている。これら以外では「駅前広場」(52.0%),「魅力ある街並み」(51.0%)の割合が高く、5割以上の割合で必要なものと回答された。
- その他の自由回答では、「公共公益施設」に関する回答がのべ32件と最も多く、特に市役所、金融機関を必要とする回答が多かった。

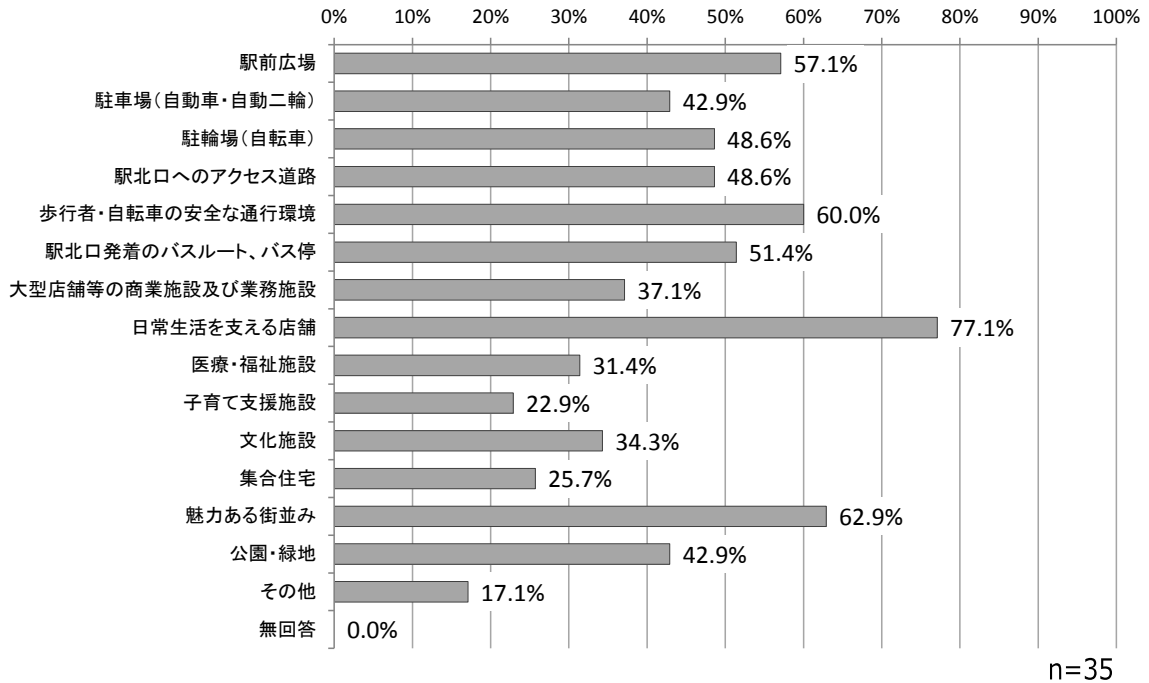


n=588

【地区別集計】

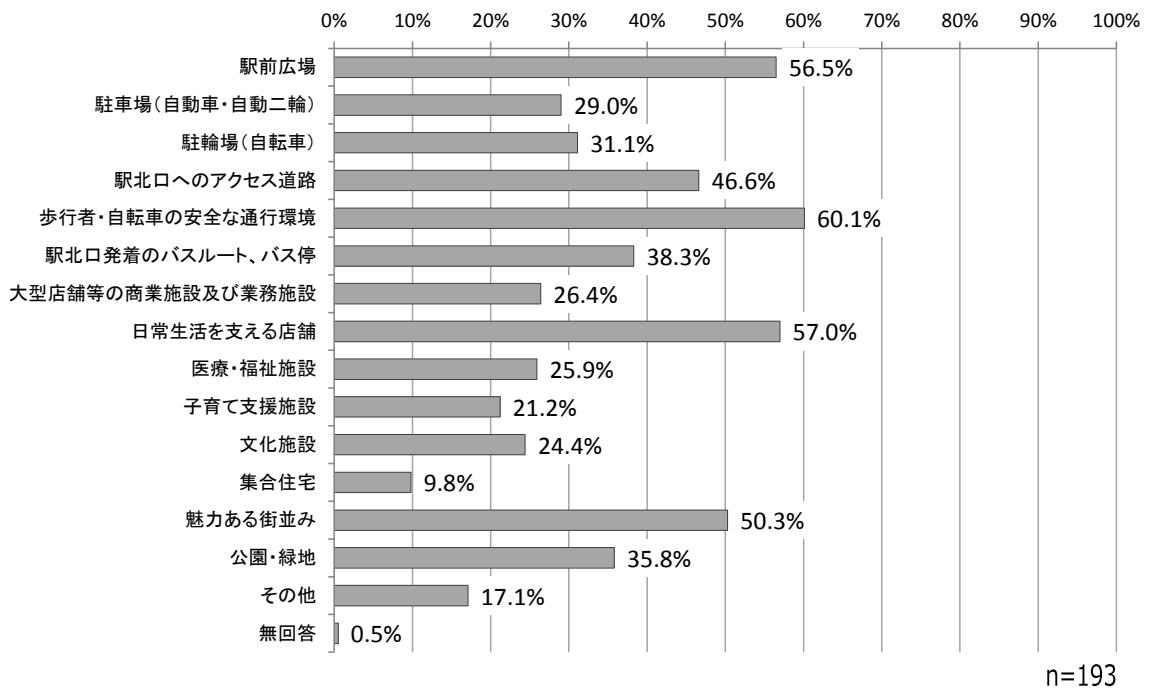
(西国分寺駅北口駅前のエリア)

全体集計と比べて、ほぼ全ての項目について必要とする割合が高くなっている。特に「駐車場（自動車・自動二輪）」「日常生活を支える店舗」「集合住宅」が全体集計と比べて10%以上高い。



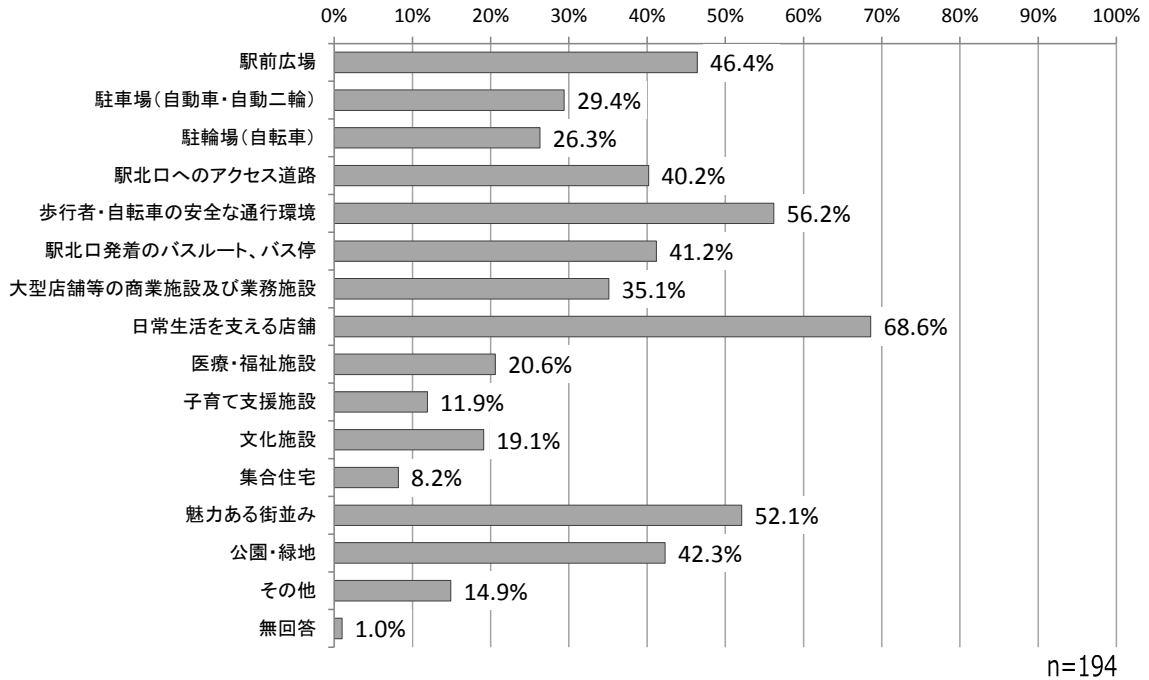
(西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く))

5割以上で必要とされた項目は全体集計と同様であるが、「歩行者・自転車の安全な通行環境」が最も高くなっている。一方で、「日常生活を支える店舗」は全体集計と比べて約5%低くなっている。



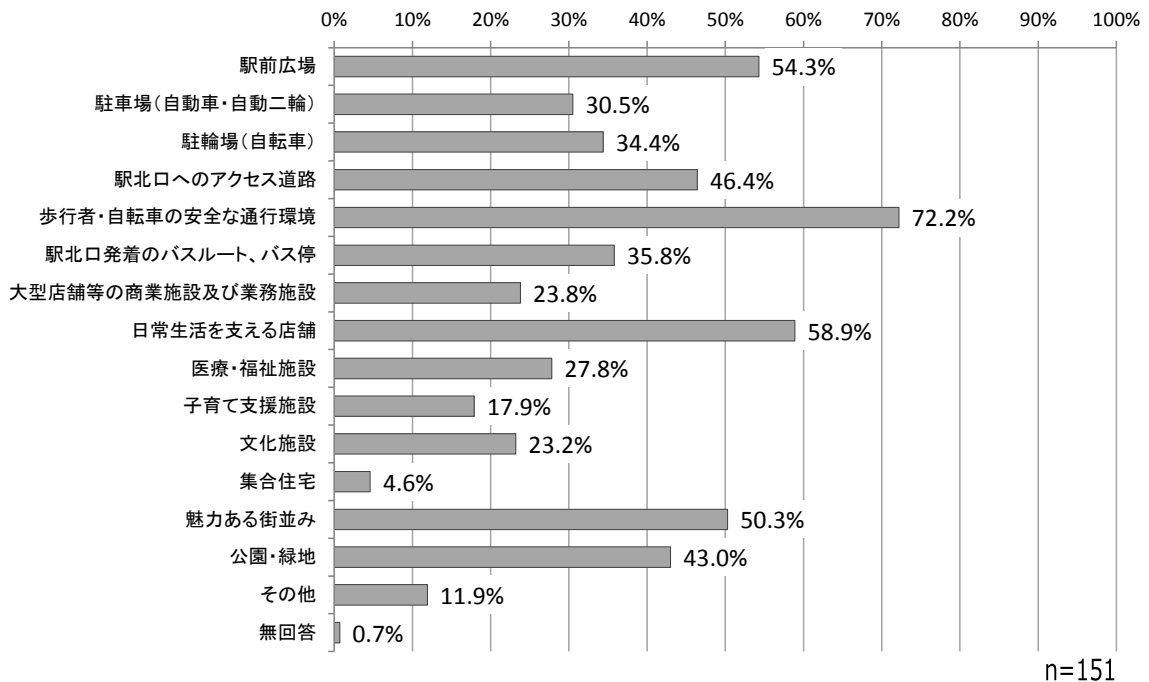
(西恋ヶ窪三丁目)

必要とする割合が5割を超える項目は、「日常生活を支える店舗」(68.6%),「歩行者・自動車の安全な通行環境」(56.2%),「魅力ある街並み」(52.1%)となっており,特に「日常を支える店舗」は全体集計を約7%上回っている。また「大型店舗等の商業施設および業務施設」についても,全体集計を6%上回っている。

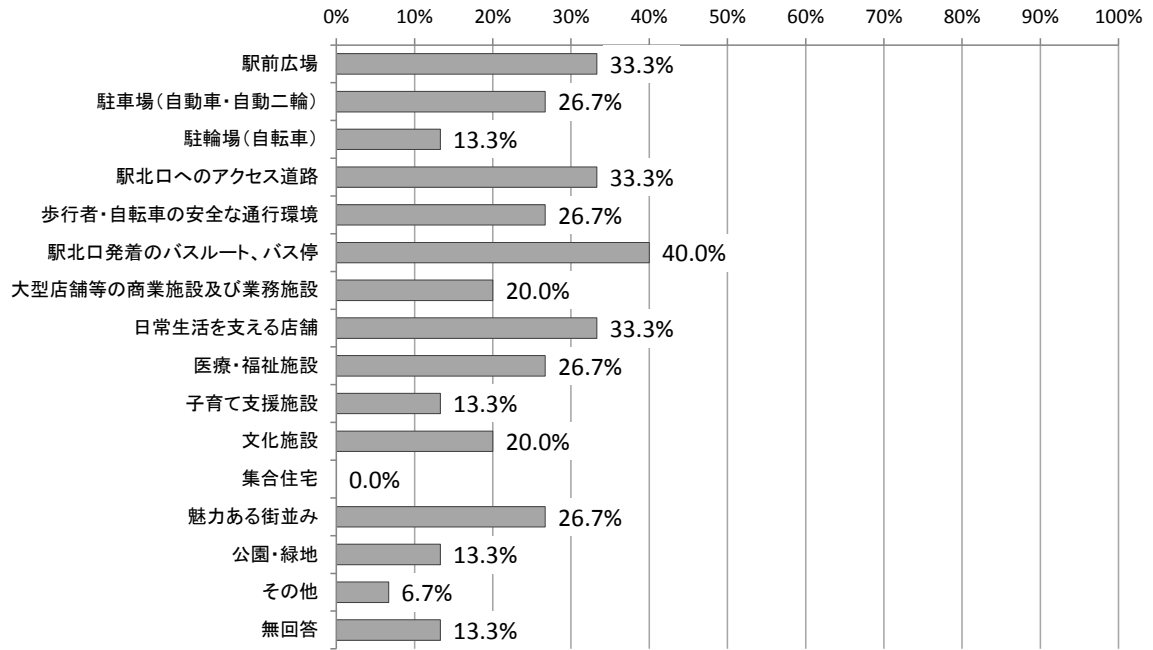


(日吉町一丁目)

5割以上で必要とされた項目は全体集計と同様であるが,「歩行者・自転車の安全な通行環境」が全体集計と比べて11.1%高くなっており,7割を超えている。一方で,「大型店舗等の商業施設および業務施設」が5%以上低くなっている。



(居住地不明 (その他・無回答))

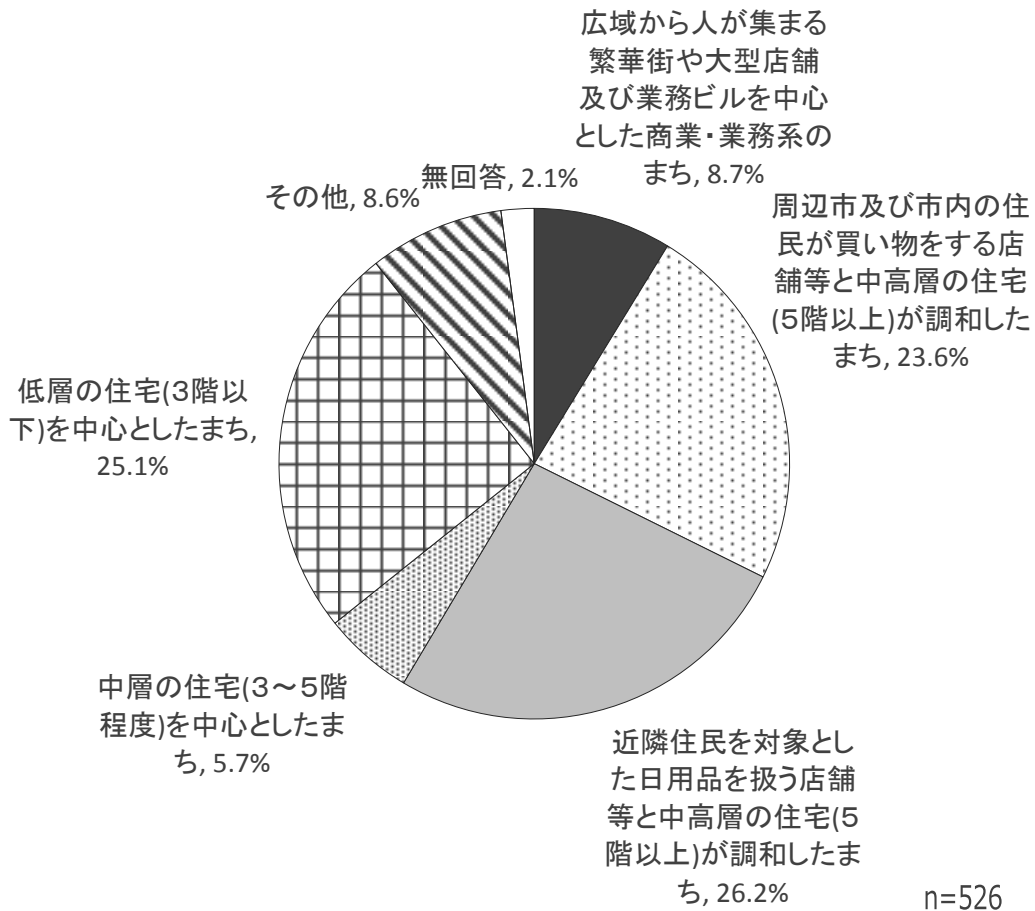


n=15

問4 西国分寺駅北口駅前の将来像

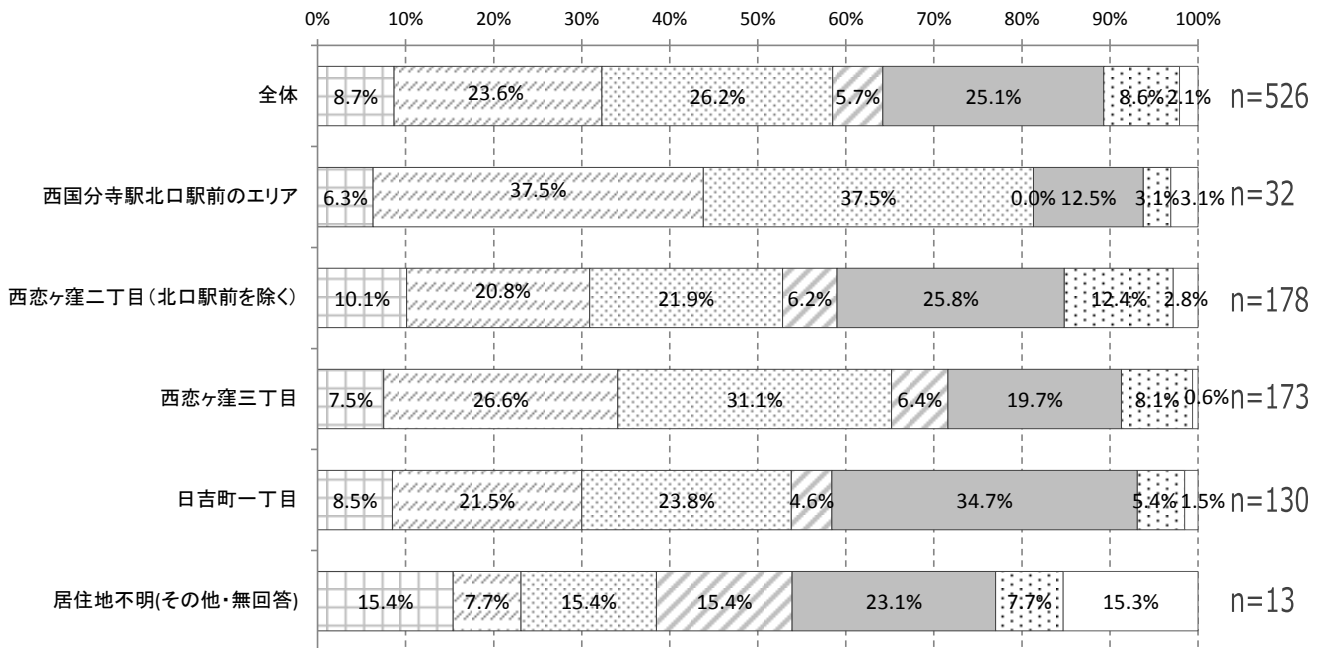
【全体集計】

- 西国分寺駅北口駅前の将来像については、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(26.2%)が最も割合が高く、「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(23.6%)と合わせると約5割となり、一定程度の商業的な要素を含む街並みが求められている。
- 一方で、「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」(25.1%)の回答割合も高い。
- 「その他」の自由回答については、店舗等と中低層の住宅の調和を望む記載が多かった(のべ15件)。
- 無効となった回答(62件)の中では、店舗立地を含む選択肢(「広域から人が集まる繁華街や大型店舗及び業務ビルを中心とした商業・業務系のまち」、「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」)を複数選択したものが多かった(23件)。



【地区別集計】

- 西国分寺駅北口駅前のエリアでは、「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅（5階以上）が調和したまち」（37.5%）、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅（5階以上）が調和したまち」（37.5%）の割合がそれぞれ最も高い。全体集計と比較していずれも10%以上高い割合となっている。また、西恋ヶ窪三丁目についても全体集計と比較してこれらの割合がやや高い。
- 一方、西恋ヶ窪二丁目（北口駅前を除く）と日吉町一丁目では、商業・業務系の土地利用に関する回答割合が全体集計よりもやや低く、「低層の住宅（3階以下）を中心としたまち」の割合が高い傾向にある。



- 広域から人が集まる繁華街や大型店舗及び業務ビルを中心とした商業・業務系のまち
- 周辺市及び市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち
- 近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち
- 中層の住宅(3~5階程度)を中心としたまち
- 低層の住宅(3階以下)を中心としたまち
- その他
- 無回答

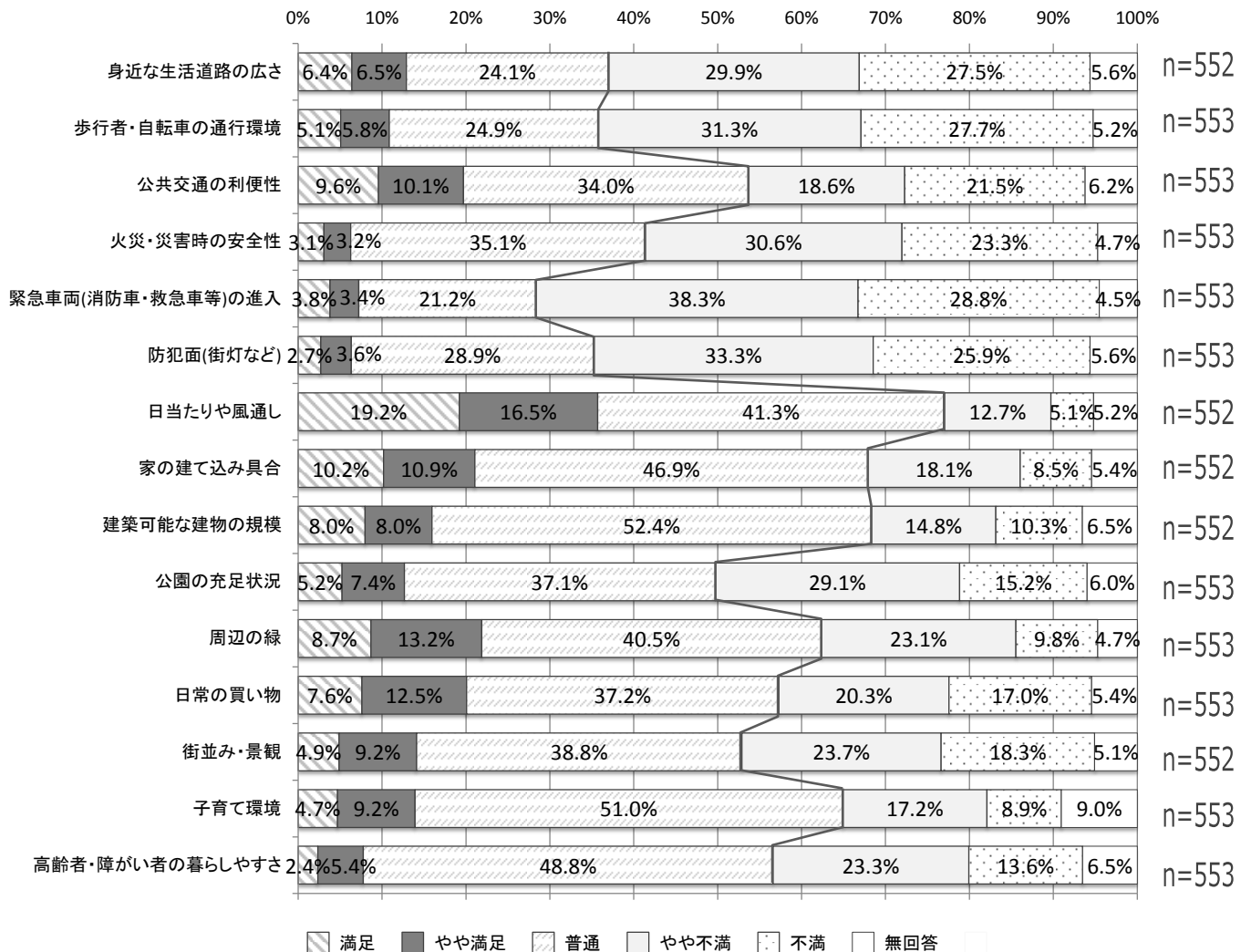
3. 居住地等の環境について

※問5から問7については、西国分寺駅北口駅前を除くエリアの方のみを対象としている。

問5 居住地等の周辺の現状に対する満足度

【全体集計】

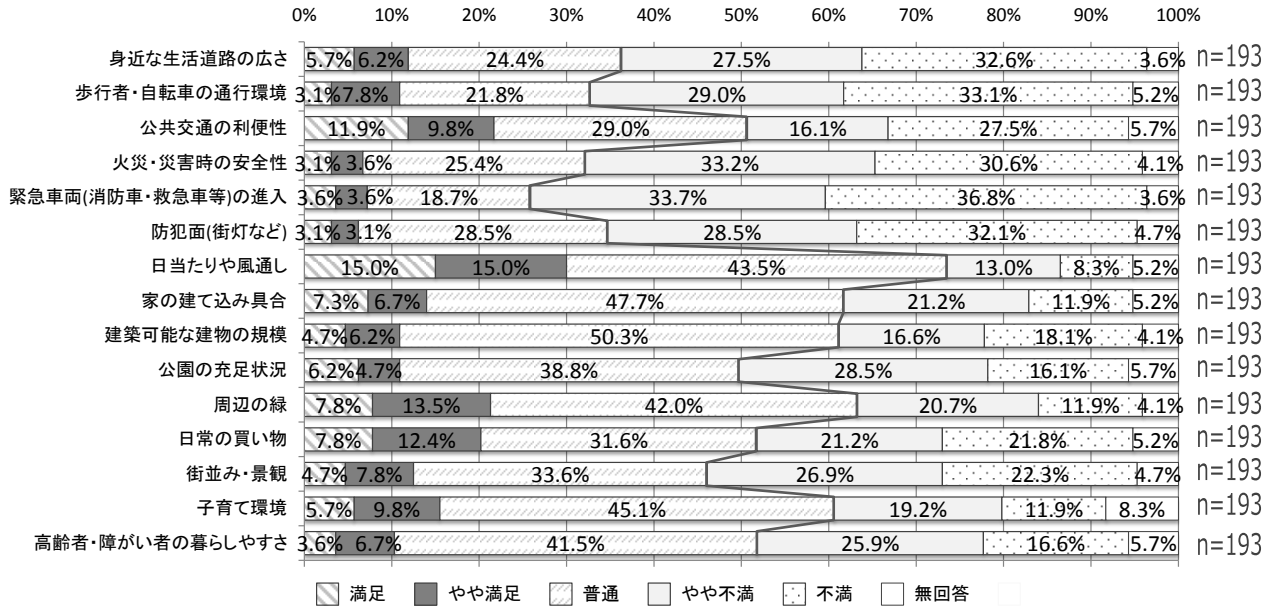
- 居住地等の周辺の現状に対する満足度については、「日当たりや風通し」において「満足」「やや満足」の割合（35.7%）が「不満」「やや不満」の割合（17.8%）を上回るほかは、全体として満足度が低い結果であった。
- 特に「不満」「やや不満」の割合が高いのは、「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」（67.1%）, 「防犯面」（59.2%）, 「歩行者・自転車の通行環境」（59.0%）, 「身近な生活道路の広さ」（57.4%）, 「火災・災害時の安全性」（53.9%）でいずれも5割を超えている。



【地区別集計】

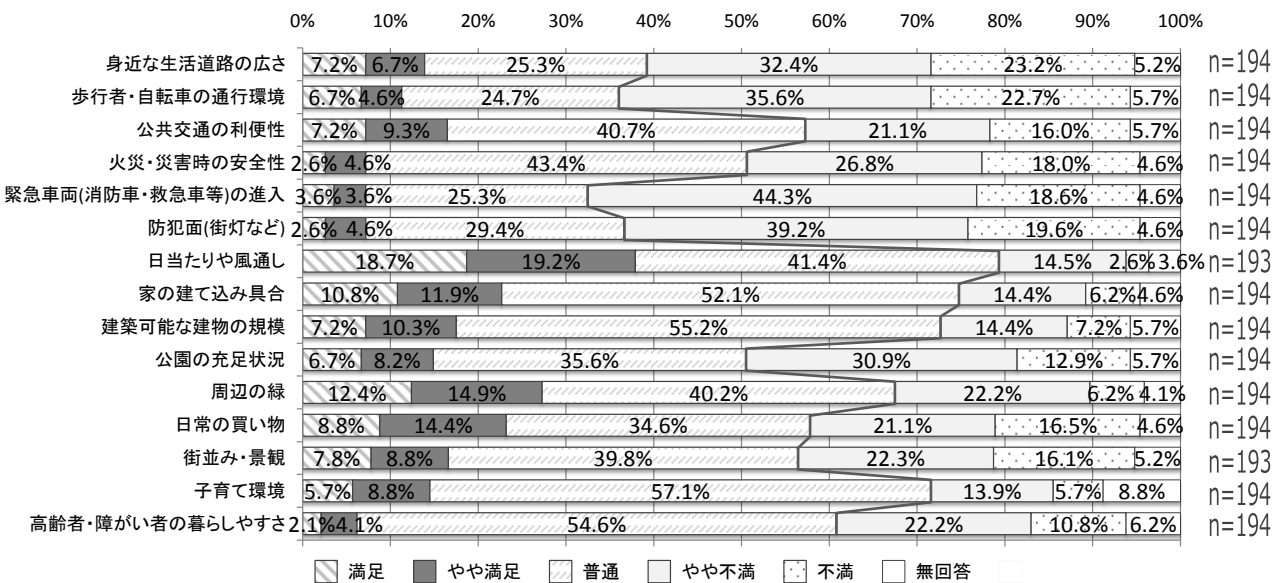
(西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く))

「不満」「やや不満」の割合が高い項目は全体集計と同様であるが、「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」については7割超、それ以外の項目については6割超（「火災・災害時の安全性」(63.8%)、「歩行者・自動車の通行環境」(62.1%)、「防犯面（街灯など）」(60.6%)、「身近な生活道路の広さ」(60.1%)）と割合が高めになっている。特に「火災・災害時の安全性」については全体集計を約10%上回っている。



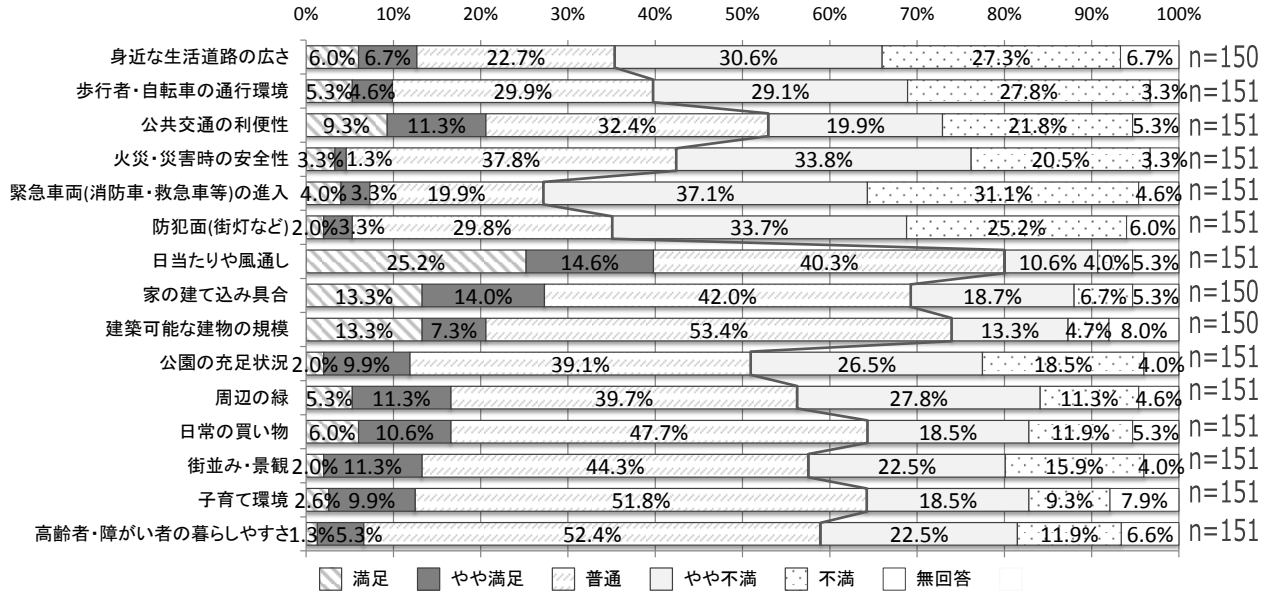
(西恋ヶ窪三丁目)

「不満」「やや不満」の割合が高い順に「緊急車両（消防車・救急車等）の進入」(62.9%)、「防犯面（街灯など）」(58.8%)、「歩行者・自転車の通行環境」(58.3%)、「身近な生活道路の広さ」(55.6%)となる。これらは全体集計と同様の傾向がみられるが、「火災・災害時の安全性」については「不満」「やや不満」の割合が44.8%と全体集計と比べて約9%低くなっている。

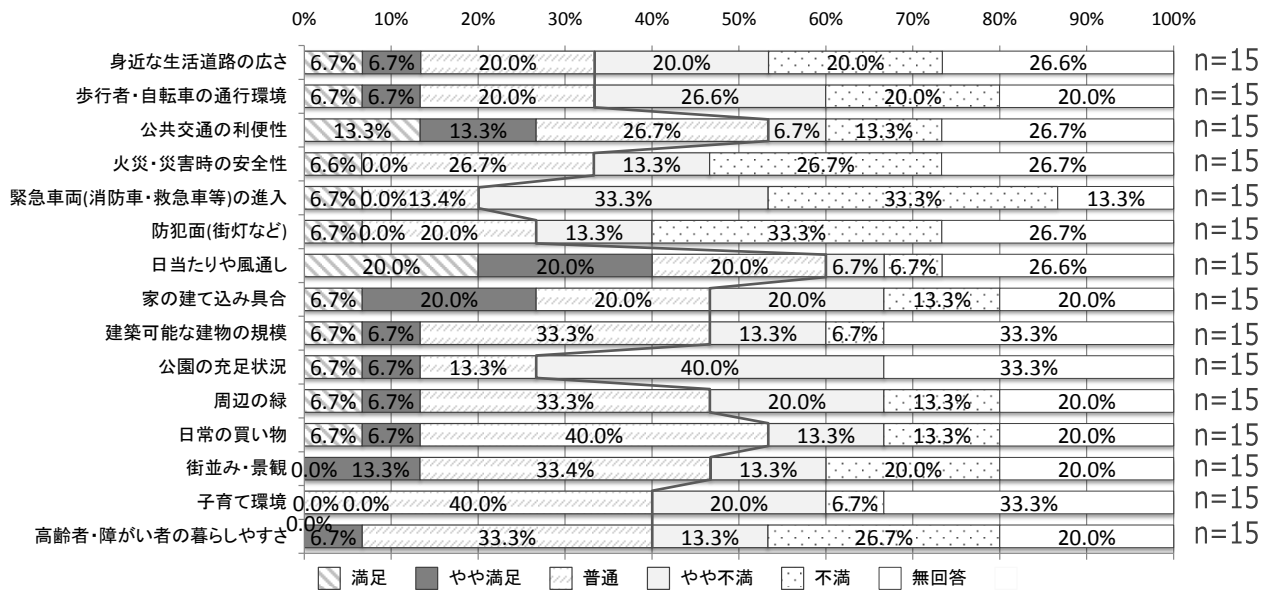


(日吉町一丁目)

「不満」「やや不満」の割合が高い項目については、全体集計と同様である。全体集計と異なる傾向がみられるのは「周辺の緑」で、「不満」「やや不満」の割合が他地区と比較して高く、全体集計を約6%上回っている。



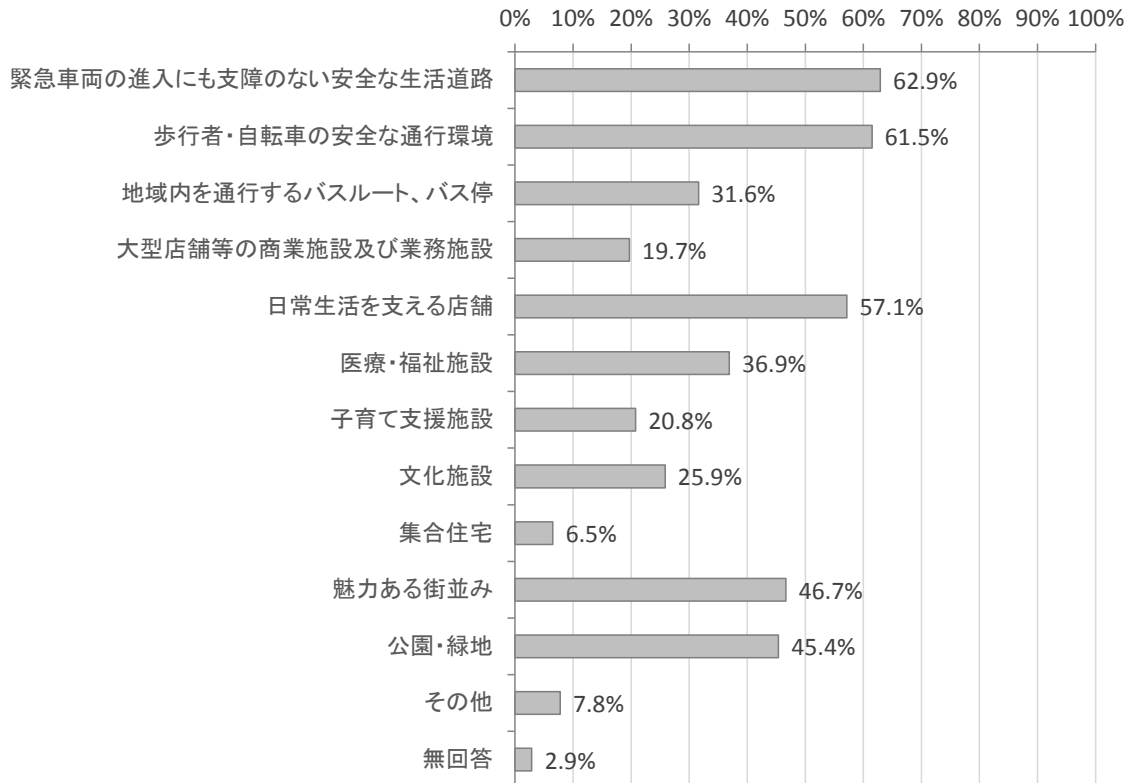
(居住地不明(その他・無回答))



問6 居住地等の周辺に必要なもの(複数回答)

【全体集計】

- 居住地等の周辺に必要なものについては、「緊急車両の進入にも支障のない安全な生活道路」の割合が最も高く(62.9%), 次いで高い「歩行者・自転車の安全な通行環境」(61.5%)のいずれも6割以上の方が必要なものとしてあげている。これら以外では「日常生活を支える店舗」(57.1%)の割合が高く, 5割以上の割合で必要なものと回答された。
- その他の自由回答では, 郵便局, 銀行といった「公共公益施設」が多くあげられた(のべ6件)。

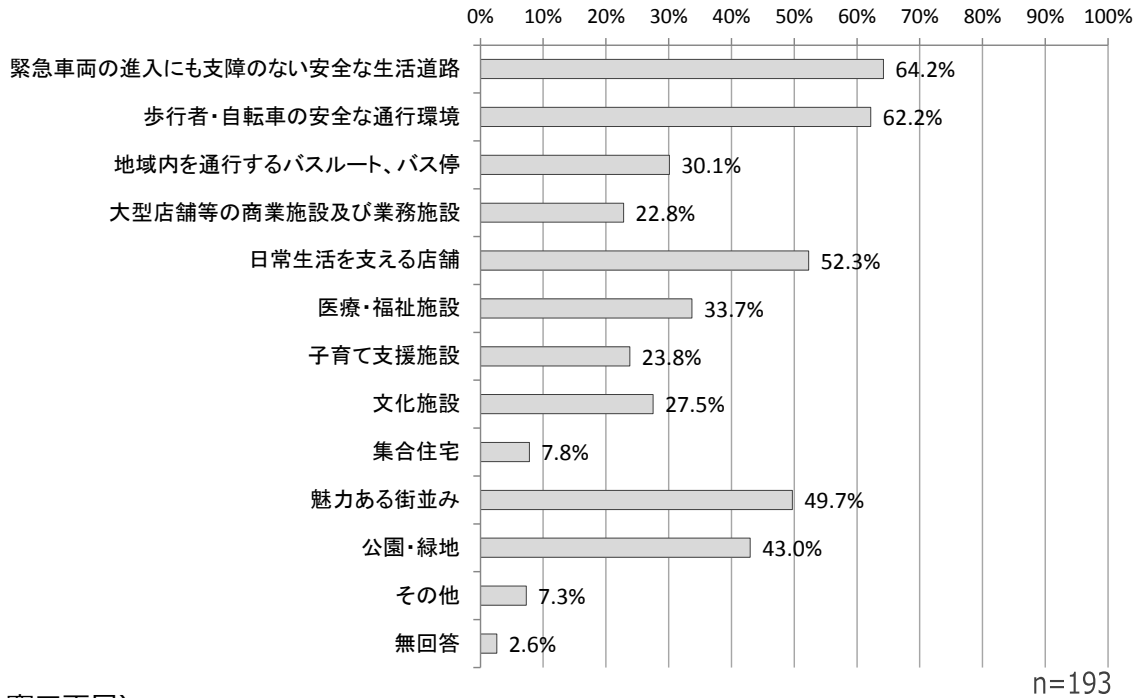


n=553

【地区別集計】

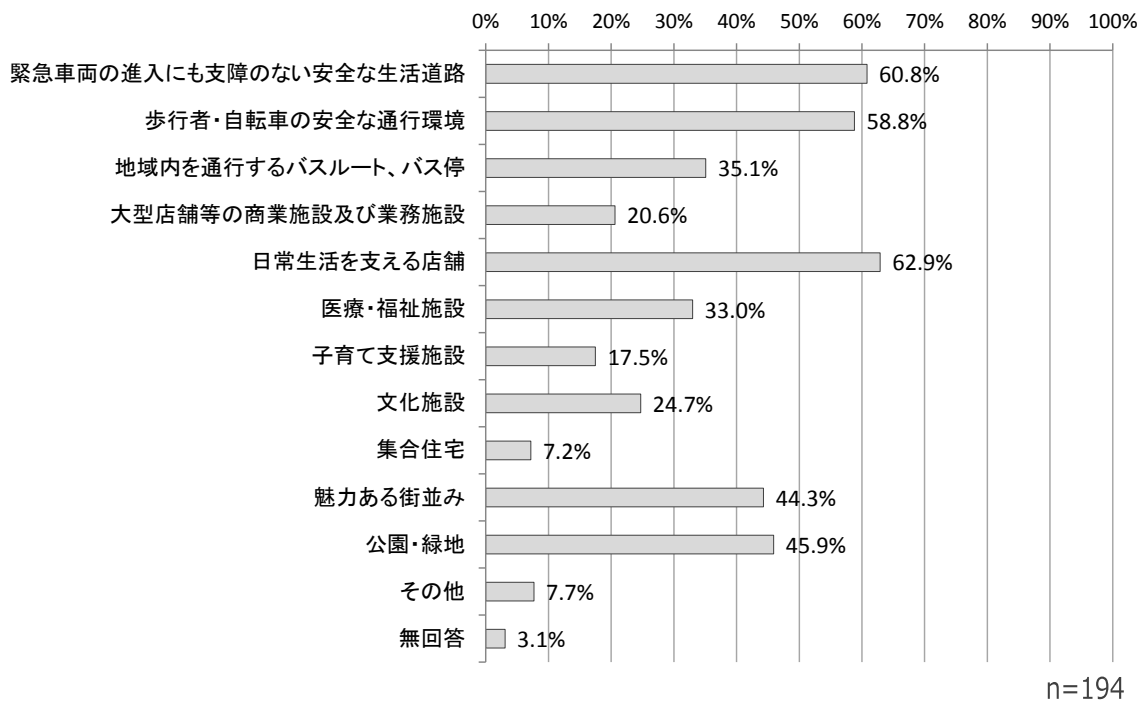
(西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く))

5割以上で必要なものと回答された項目は「緊急車両の進入にも支障のない安全な生活道路」(64.2%), 「歩行者・自転車の安全な通行環境」(62.2%), 「日常生活を支える店舗」(52.3%) となっており, 全体集計と同様であるが, 「日常生活を支える店舗」については全体集計を5%弱下回っている。



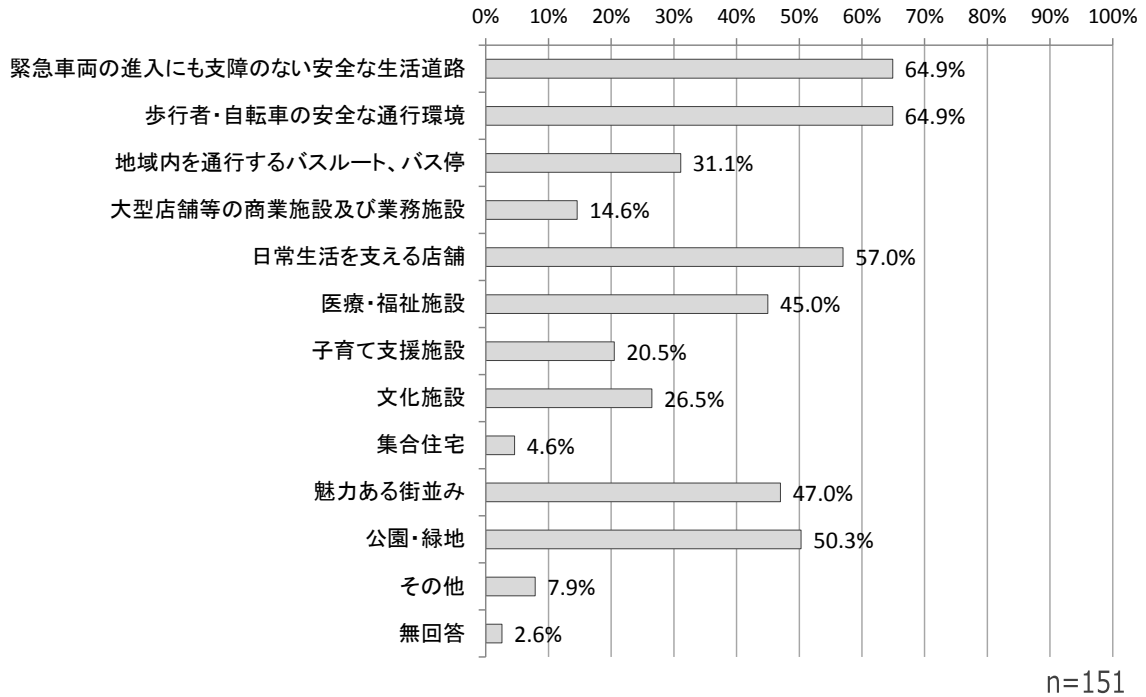
(西恋ヶ窪三丁目)

「日常生活を支える店舗」の割合が最も高く, 全体集計を6%弱上回っている。

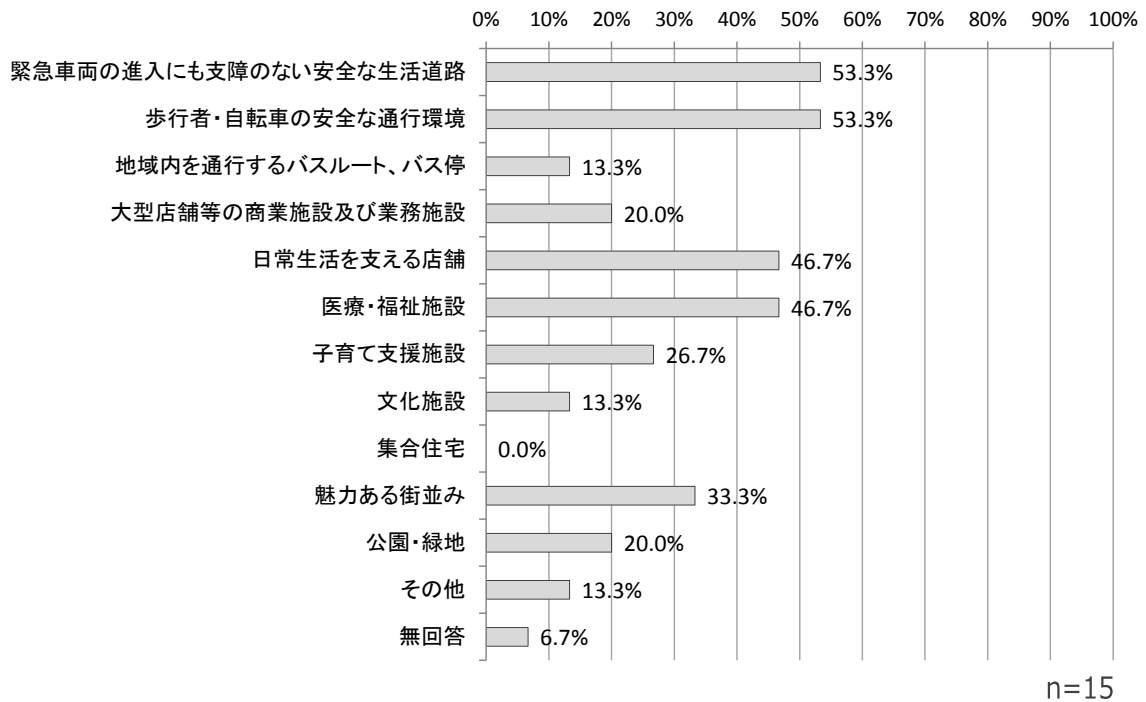


(日吉町一丁目)

全体集計と同様, 「緊急車両の進入にも支障のない安全な生活道路」「歩行者・自転車の安全な通行環境」「日常生活を支える店舗」の割合が高く, 5割を上回っているが, これらに加え, 「公園・緑地」についても5割を超えている。またこれら以外では「医療・福祉施設」を必要とする割合が他地域と比べて高く45.0%となっており, 全体集計を約8%上回っている。



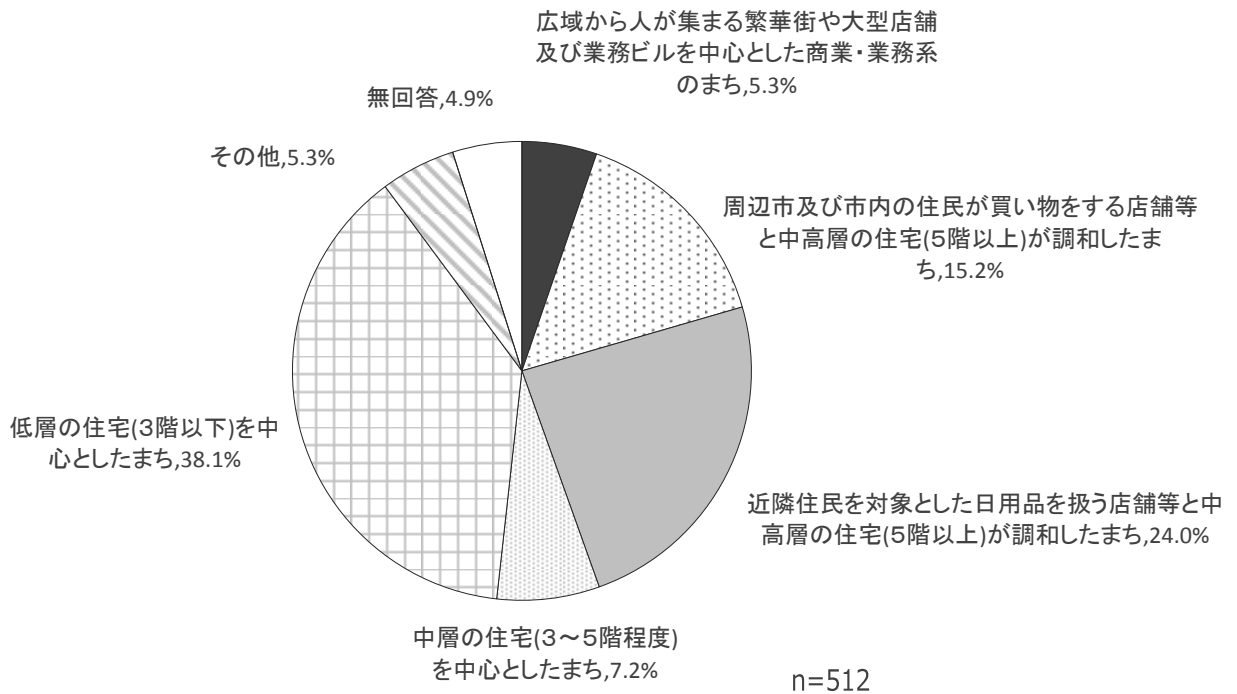
(居住地不明(その他・無回答))



問7 居住地等の周辺の将来像

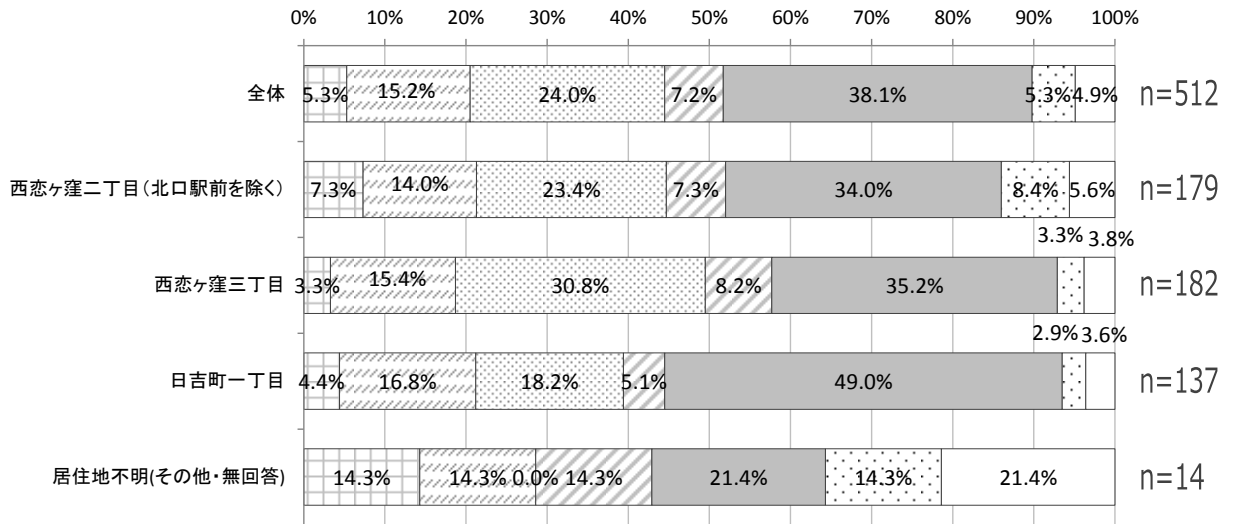
【全体集計】

- 居住地等の周辺の将来像については、「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」の割合が最も高い(38.1%)。
- 次いで、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(24.0%),「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(15.2%)の割合が高い。
- 「その他」の自由回答については、主に「現状のままがよい」(のべ9件)「公園・緑地など緑の豊かなまち」(のべ7件)などが多くあげられた。
- 無効となった回答(41件)の中では、店舗立地を含む選択肢(広域・周辺・近隣)を複数選択したもの(15件),「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」と店舗立地を含む選択肢(広域・周辺・近隣)の両方を選択した人(9件)が多く見られた。



【地区別集計】

- いずれの地域も、「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」の割合が最も高く、特に日吉町一丁目では、5割弱(49.0%)の回答があった。
- 西恋ヶ窪三丁目では、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(30.8%)の割合も高い。



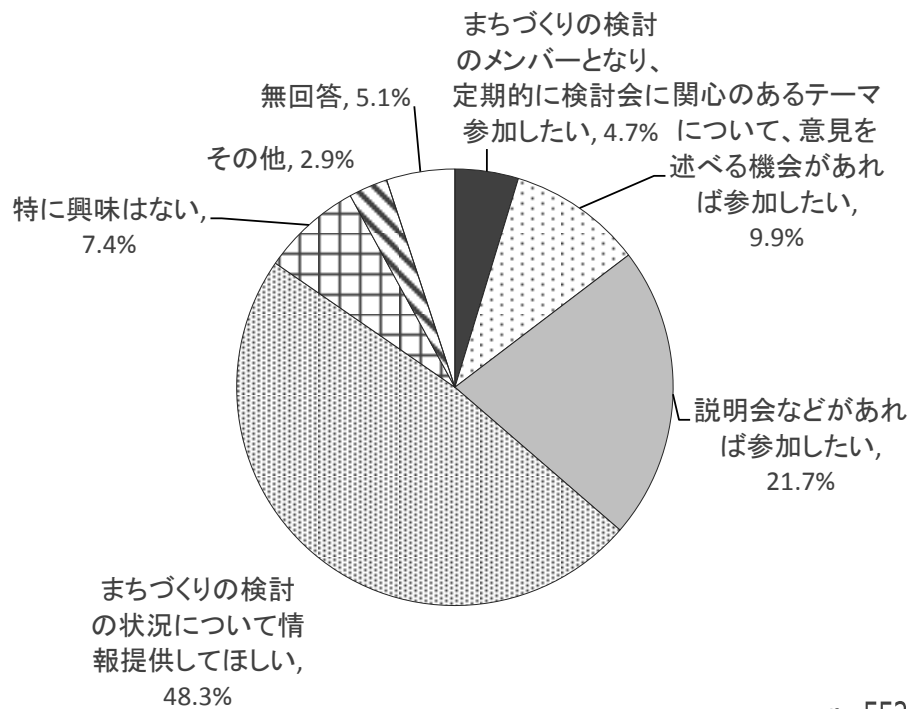
- 広域から人が集まる繁華街や大型店舗及び業務ビルを中心とした商業・業務系のまち
- 周辺市及び市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち
- 近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち
- 中層の住宅(3~5階程度)を中心としたまち
- 低層の住宅(3階以下)を中心としたまち
- その他
- 無回答

4. 今後のまちづくりへの関わり方について

問8 まちづくりへの関わり方

【全体集計】

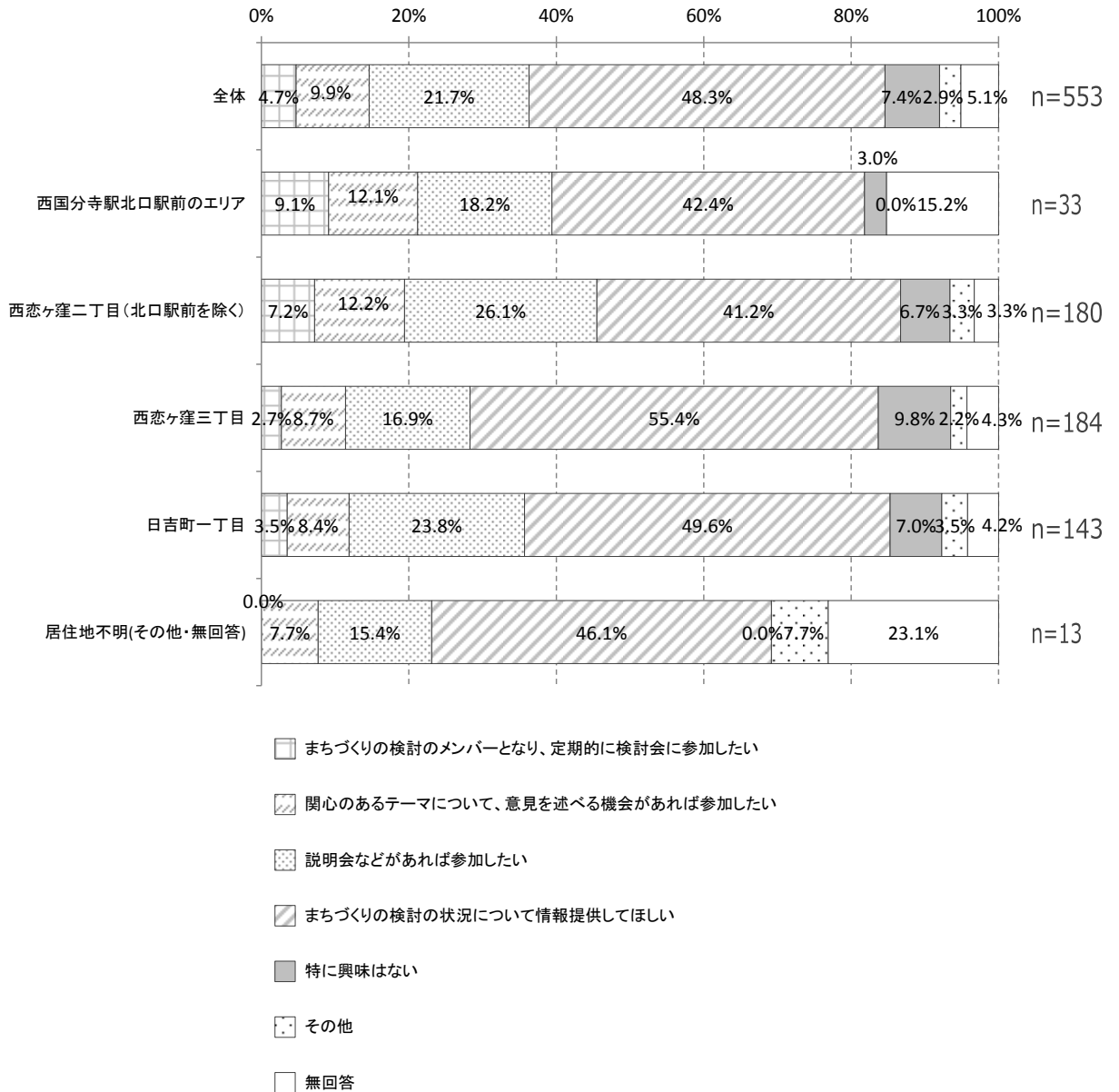
- 「まちづくりの検討の状況について情報提供してほしい」が約5割を占めており(48.3%), 次いで、「説明会などがあれば参加したい」(21.7%)となっている。
- 「その他」の自由回答については、パブリックコメントや意見箱の設置によるまちづくりに対する意見提出や検討組織の設置といった意見があった。
- 無効となった回答(35件)の中では、「説明会などがあれば参加したい」「まちづくりの検討の状況について情報提供してほしい」の両方を選択した人が多かった(19件)。



n=553

【地区別集計】

- 西国分寺駅北口駅前のエリア, 西恋ヶ窪二丁目（北口駅前を除く）では, 「まちづくりの検討のメンバーとなり, 定期的に検討会に参加したい (9.1%, 7.2%)」「関心のあるテーマについて, 意見を述べる機会があれば参加したい (12.1%, 12.2%)」など, 積極的に関わろうという回答の割合が他地域より高くなっている。



自由意見・要望等

- 回収数 588 のうち, 266 人の方から自由回答があった(45.2%)。
- 意見, 要望等の内容は以下のとおり。(件数はのべ件数)。

【自由意見・要望の項目別の整理】

◆まちの将来像		59 件
活気のあるまち	13 件	若者の住みたくなるまち 3 件
店舗等と住宅の調和したまち	3 件	緑豊かなまち 6 件
個性のあるまち	6 件	静かで落ち着いたまち 8 件
高齢者の住みやすいまち	5 件	現状のままでよい 15 件
◆必要だと思ふ施設		84 件
日常生活を支える商業施設・店舗等	38 件	集客施設 8 件
公共公益施設	15 件	集合住宅 2 件
子育て支援・医療・福祉施設	6 件	その他施設立地に関する要望等 9 件
文化施設	6 件	
◆街並み・景観		27 件
駅前としての魅力的な街並み	19 件	その他街並み・景観に関する要望等 4 件
電線の地中化	4 件	
◆道路整備		69 件
駅前へのアクセス確保	20 件	バリアフリー 7 件
狭あい道路解消	18 件	その他道路整備に関する要望等 16 件
歩行者・自動車の安全な通行環境	8 件	
◆駅前広場整備		30 件
◆駐車場・駐輪場整備		10 件
◆公園・緑地整備		11 件
◆公共交通の利便性向上		8 件
◆交通安全		10 件
交通規制	4 件	自転車のマナー 6 件
◆防災性・防犯性の向上		60 件
防災施設整備	4 件	夜間の防犯対策 23 件
空き家対策	4 件	その他防災性・防犯性の向上に関する要望等 29 件
◆まちづくりの手法・考え方		14 件
まちづくりの手法等	8 件	都市計画 6 件
◆早期の取組を		15 件
◆大規模開発不要		11 件
◆その他要望等		81 件
駅施設	14 件	アンケート 3 件
喫煙	14 件	ごみ 3 件
国 3・2・8 号線	7 件	その他 40 件

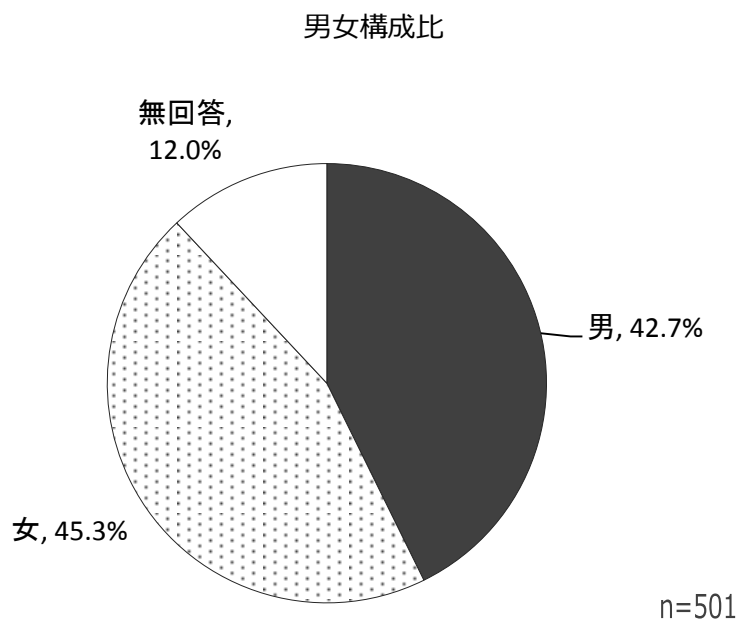
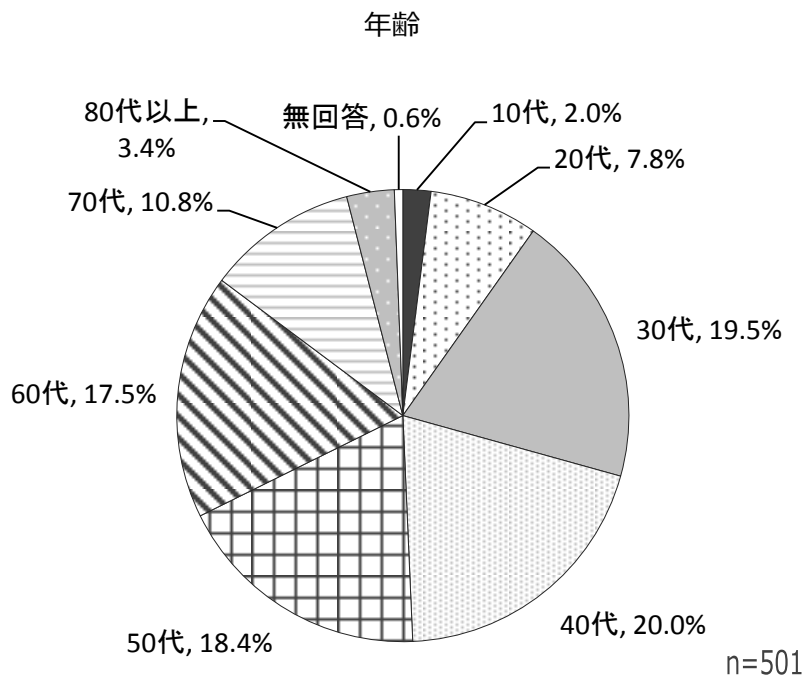
2) 駅利用者対象意向調査結果

1. あなたご自身について

問1-1 年齢

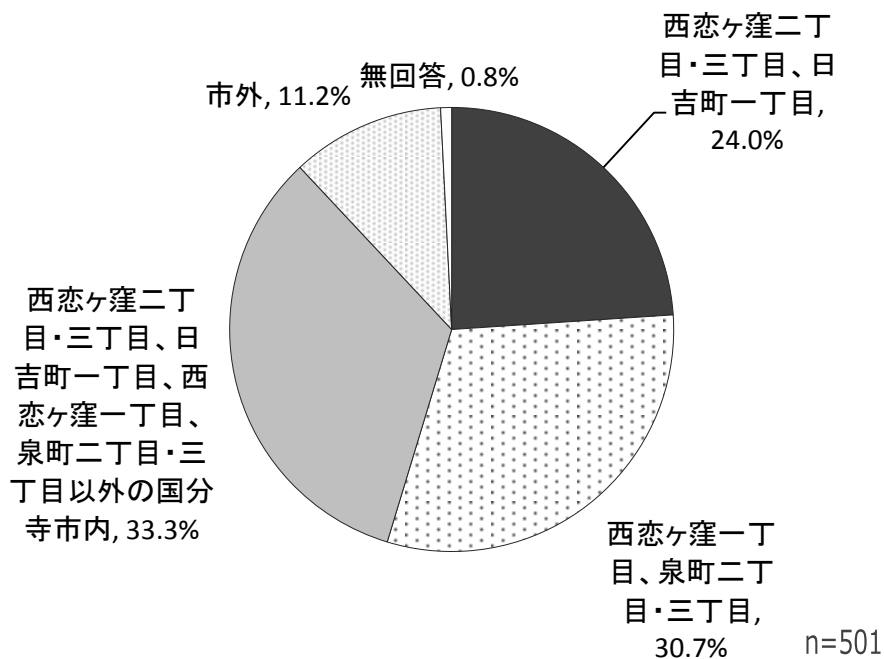
問1-2 性別

- 回答者の属性は以下のとおり。



問1-3 居住地, 営業地, または土地・建物権利所在地

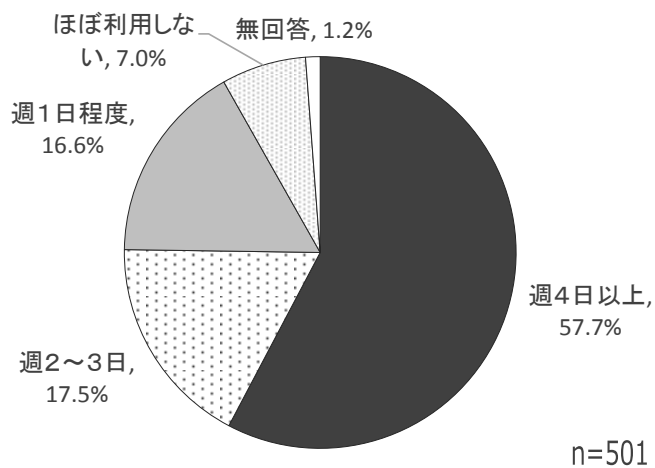
- 居住地, 営業地, または土地・建物権利所在地については, 西国分寺駅から概ね 500m 圏の回答(「1. 西恋ヶ窪二・三丁目, 日吉町一丁目」および「2. 西恋ヶ窪一丁目, 泉町二・三丁目」)が半数以上を占めた。また, これら以外の市内の回答が 33.3%であり, 内訳は北口周辺の外縁部に位置する東恋ヶ窪三丁目, 東恋ヶ窪四丁目, 日吉町四丁目, 西恋ヶ窪四丁目, 戸倉二丁目などからの回答が多かった。市外と回答した人は, 府中市が半数以上であった。



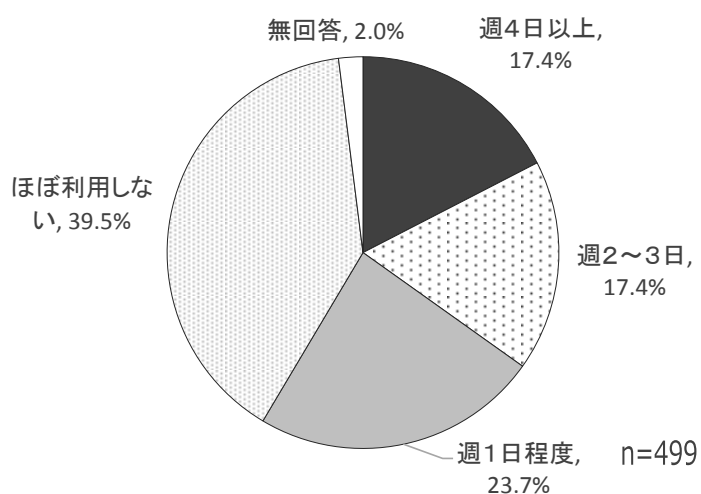
問 1 - 4 西国分寺駅の利用頻度

- 西国分寺駅の利用頻度(電車・バス利用)については、週4日以上という回答が6割弱(57.7%)ある一方で、北口駅前の施設の利用頻度(買い物・飲食等)については、ほぼ利用しない(39.5%)、週1日程度(23.7%)と利用頻度が低い傾向にある。

西国分寺駅の利用頻度(電車・バス利用)



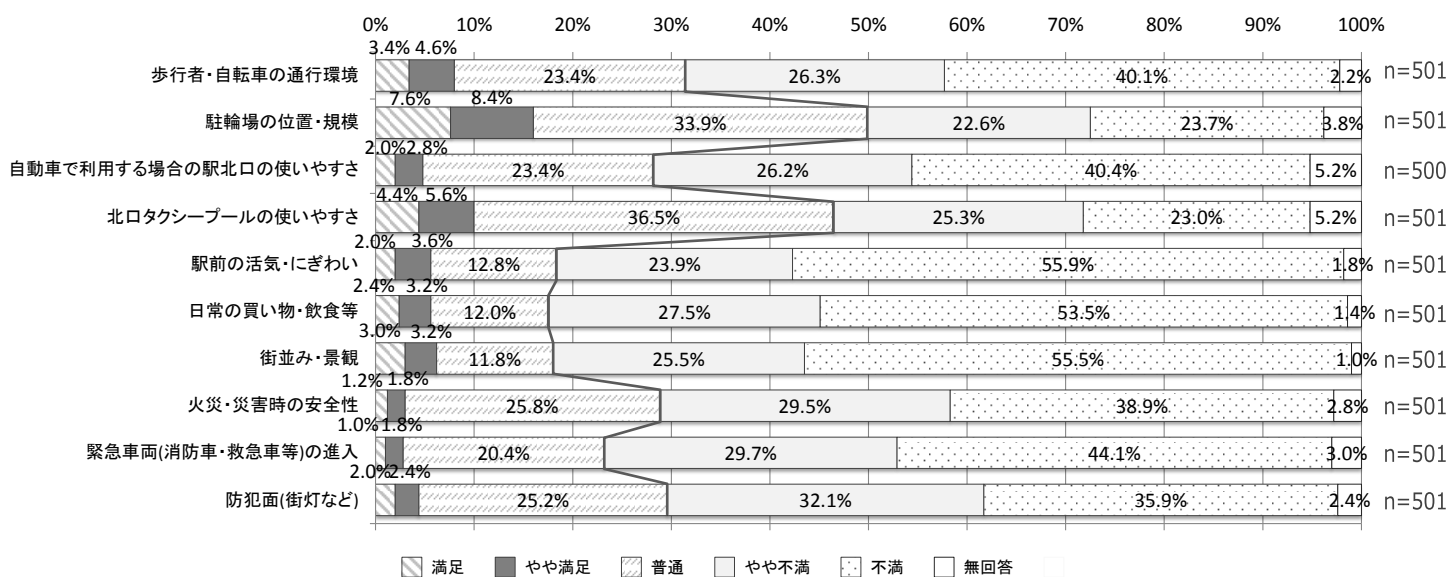
北口駅前の施設の利用頻度(買い物・飲食等)



2. 西国分寺駅北口駅前について

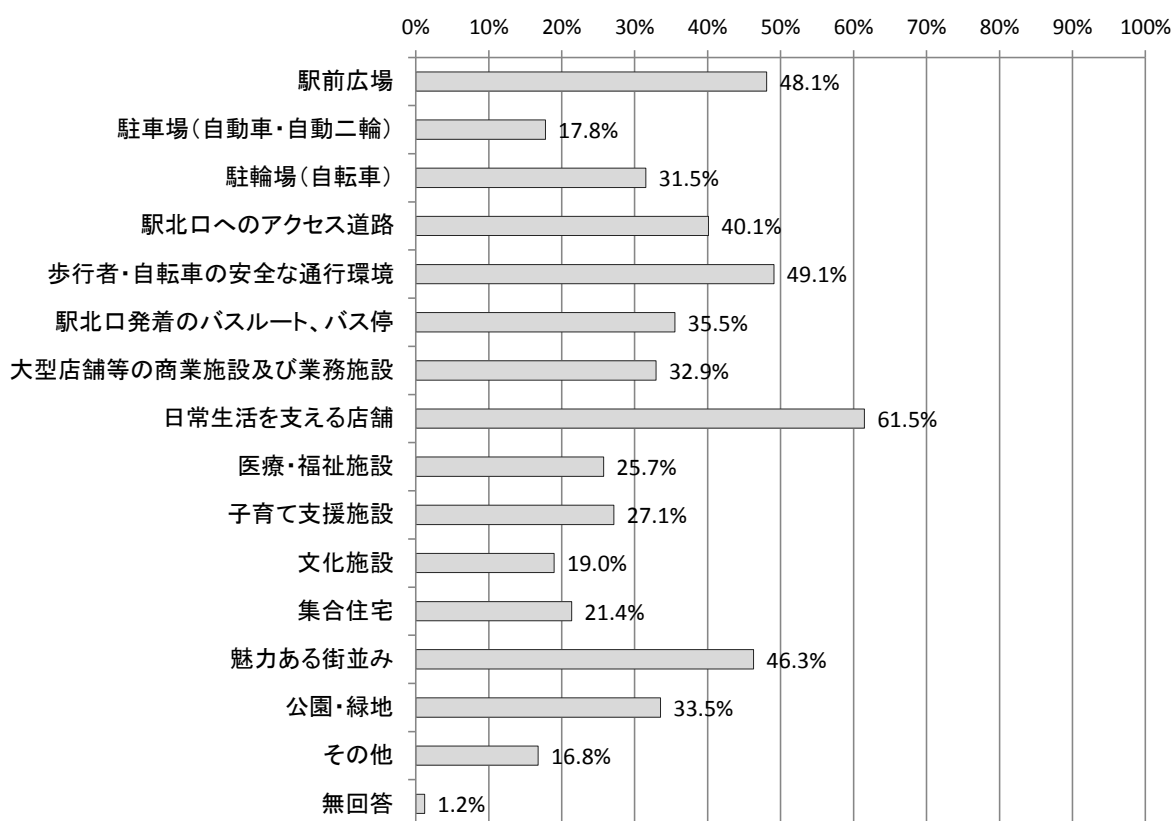
問2 西国分寺駅北口駅前の現状に対する満足度

- 西国分寺駅北口駅前の現状に対する満足度、各評価項目のうち「満足」「やや満足」あわせて10%以上となるものが、「駐輪場の位置・規模」「北口タクシープールの使いやすさ」のみであり、全体を通じて満足度が低い結果であった。
- 特に、北口駅前の利便性やイメージに関する「駅前の活気・にぎわい」「日常の買い物・飲食等」「街並み・景観」については満足度が低く、いずれも8割前後が「不満」「やや不満」と回答している。



問3 将来の西国分寺駅北口駅前のまちに必要なもの（複数回答）

- 将来の西国分寺駅北口駅前のまちに必要なだと思うものについては、6割以上(61.5%)の人が「日常生活を支える店舗」をあげており、最も高い割合となっている。
- 次いで「歩行者・自転車の安全な通行環境」(49.1%)、「駅前広場」(48.1%)、「魅力ある街並み」(46.3%)、「駅北口へのアクセス道路」(40.1%)の割合が高く、いずれも4割以上の人が必要なものとしてあげている。
- その他の自由回答では、「商業施設・店舗等」に関する回答がのべ38件と最も多く、特に飲食店を必要とする回答が多かった。

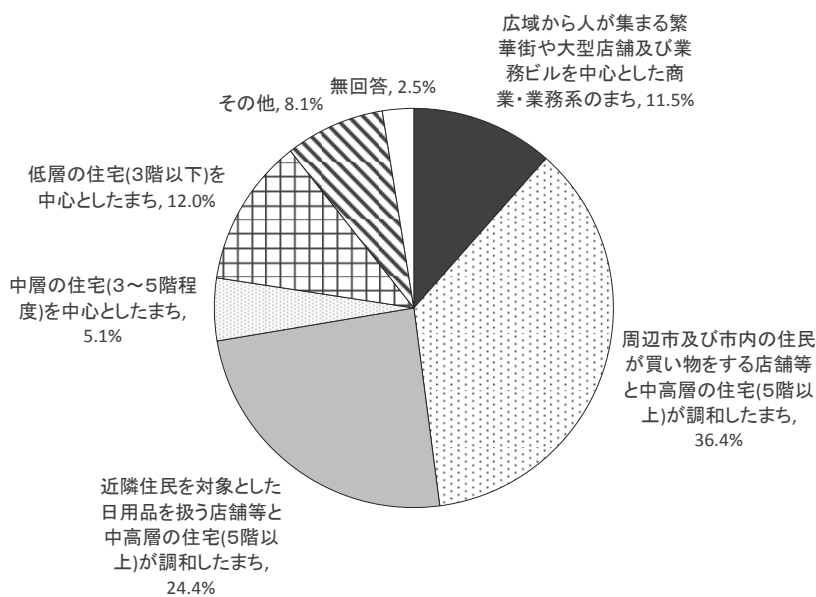


n=501

問4 西国分寺駅北口駅前の将来像

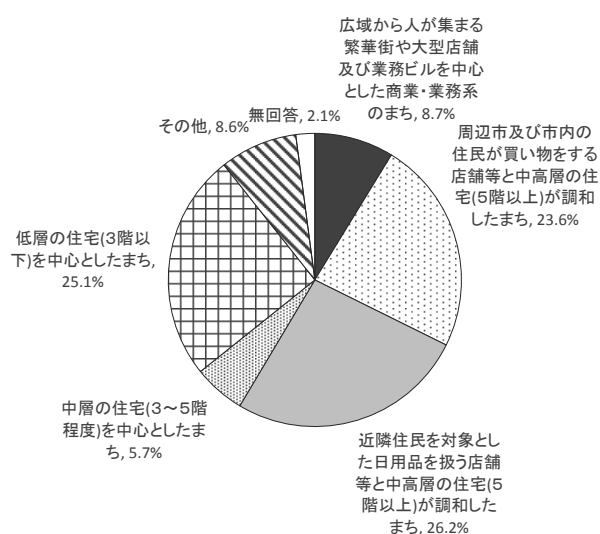
- 西国分寺駅北口駅前の将来像については、「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」の割合が最も高く(36.4%)、「広域から人が集まる繁華街や大型店舗および業務ビルを中心とした商業・業務系のまち」(11.5%)とあわせると5割弱(47.9%)になっている。回答者の居住地属性が広域にわたっていることから、住民を対象としたアンケート結果と比べ、商圈がやや広いものが選択されている。
- 「その他」の自由回答については、店舗等のある利便性の高いまち、個性のあるまちを望む記載が多かった。
- 無効となった回答(67件)の中では、店舗立地を含む選択肢(「広域から人が集まる繁華街や大型店舗および業務ビルを中心とした商業・業務系のまち」「周辺市および市内の住民が買い物をする店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」)にその他の記載を加えたもの(27件)、「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」にその他の記載を加えたもの(20件)が多かった。

(駅利用者回答)



n=434

(参考：住民回答)



n=526

自由意見・要望

- 回収数 501 のうち、284 人の方から自由回答があった (56.7%)。
- 意見・要望等の内容は以下のとおり。(件数はのべ件数)。

【自由意見・要望の項目別の整理】

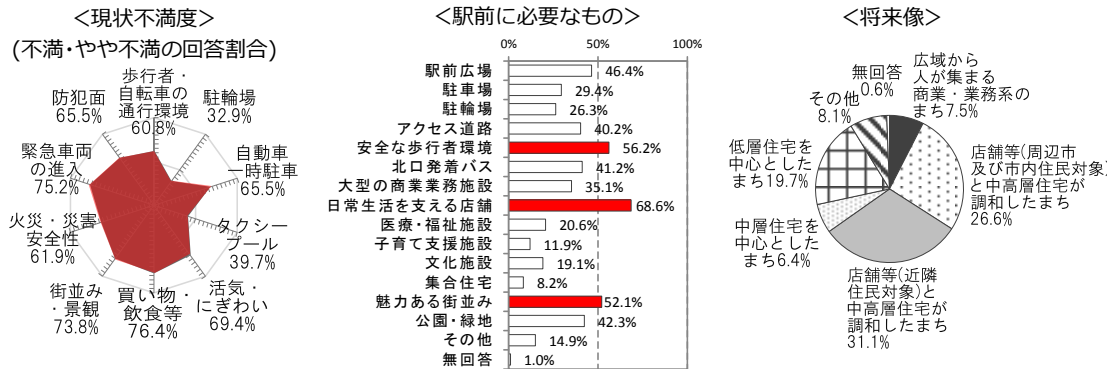
◆まちの将来像			103 件
活気のあるまち	42 件	緑豊かなまち	3 件
個性のあるまち	16 件	静かで落ち着いたまち	7 件
高齢者や障害者の住みやすいまち	8 件	現状のままでよい	12 件
子育て世代の住みやすいまち	5 件	その他まちの将来像に関する要望等	3 件
若者の住みたくなるまち	7 件		
◆必要だと思ふ施設			101 件
日常生活を支える商業施設・店舗等	48 件	集客施設	3 件
公共公益施設	12 件	集合住宅	10 件
子育て支援・医療・福祉施設	12 件	その他施設立地に関する要望等	8 件
文化施設	8 件		
◆街並み・景観			17 件
◆道路整備			51 件
駅前へのアクセス確保	18 件	バリアフリー	8 件
狭あい道路解消	14 件	その他道路整備に関する要望等	4 件
歩行者・自転車の安全な通行環境	7 件		
◆駅前広場整備			23 件
◆駐車場・駐輪場整備			15 件
◆公園・緑地整備			7 件
◆公共交通の利便性向上			13 件
◆交通安全			5 件
◆防災性・防犯性の向上			31 件
防災施設整備	2 件	その他防災性・防犯性の向上に関する要望等	16 件
夜間の防犯対策	13 件		
◆まちづくりの手法・考え方			16 件
◆早期の取組を			7 件
◆大規模開発不要			11 件
◆その他要望等			124 件
駅施設	44 件	国 3・4・6 号線	3 件
喫煙	11 件	アンケート	9 件
国 3・2・8 号線	2 件	その他	55 件

(4) 意向調査結果のまとめ

1) 西国分寺駅北口駅前について

西国分寺駅北口駅前に関する意向調査結果を、回答者の居住地別に整理する。

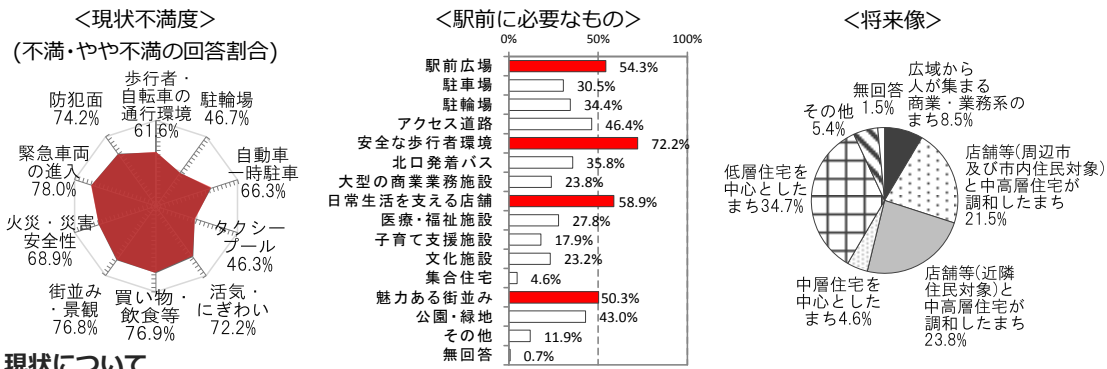
③ 西恋ヶ窪三丁目



■現状について
「買い物・飲食等」「街並み・景観」と「緊急車両の進入」についての不満が高い。

■駅前に必要なもの・将来像について
駅前に必要なものについては、「日常生活を支える店舗」が最も高い。将来像についても、「店舗等(近隣住民対象)と中高層住宅が調和したまち」の割合が高く、一定程度の商業的な要素を含むまちが望まれている。

④ 日吉町一丁目

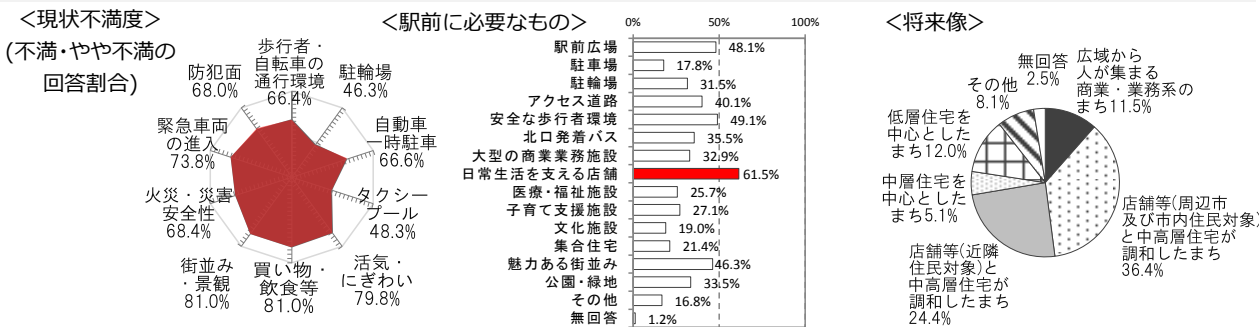


■現状について
「活気・にぎわい」「買い物・飲食等」「街並み・景観」といった駅前らしさに関する項目と、「防犯面」「緊急車両の進入」についての不満度が他エリアと比べて高い。

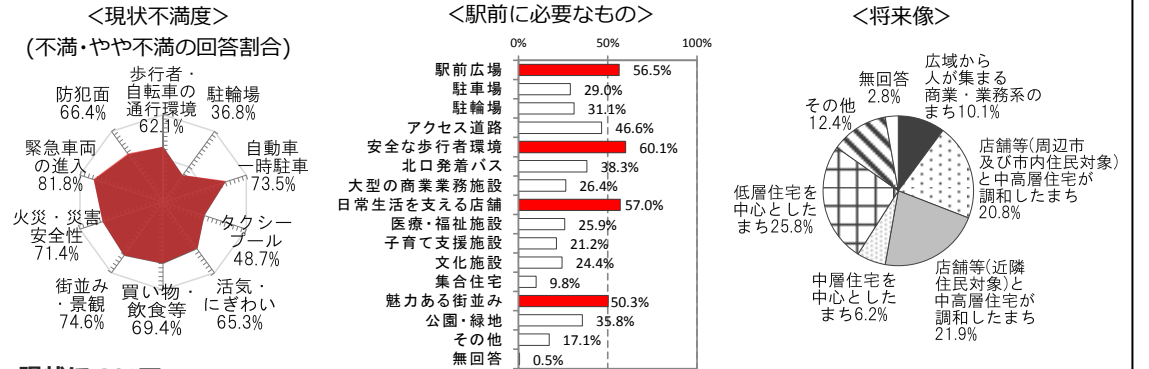
■駅前に必要なもの・将来像について
駅前に必要なものについては、「安全な歩行者環境」が最も高く、他エリアと比べても高い割合となっている。将来像については、「低層住宅を中心としたまち」の割合が他エリアと比べて高く34.7%となっている。現状の駅前の商業的要素については不満を感じているものの、将来のまちについては、これらを望む意見は、やや少ない。

※現状不満足は、58ページ～60ページ、81ページの調査結果における、各項目の「不満」「やや不満」をあわせた割合を示す。

⑤ 駅利用者



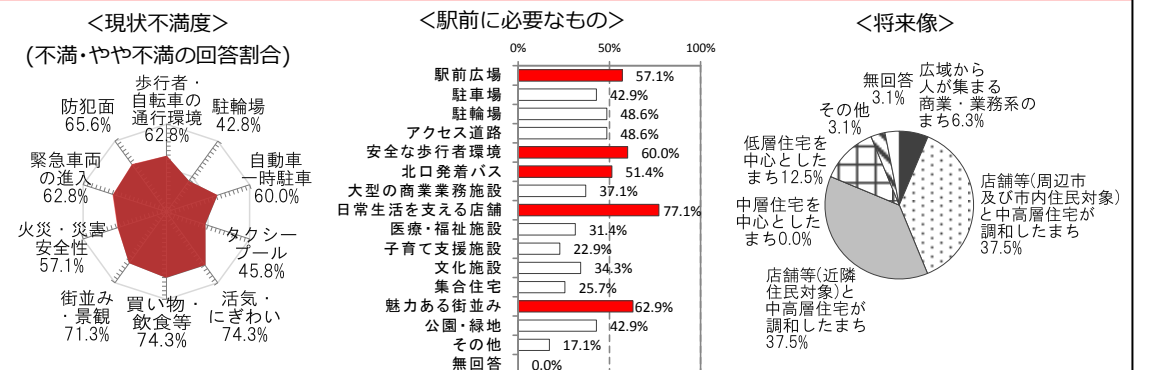
② 西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く)



■現状について
「緊急車両の進入」「火災・災害安全性」「自動車一時駐車」といった、安全・安心、道路基盤に関する不満度が他エリアと比べて高い。

■駅前に必要なもの・将来像について
駅前に必要なものについては、「安全な歩行者環境」が最も高い。将来像については、「店舗等(周辺市および市内住民対象)と中高層住宅が調和したまち」と「店舗等(近隣住民対象)と中高層住宅が調和したまち」の割合がやや低く、「低層住宅を中心としたまち」が同程度の割合となっており、意見が分かれている。

① 西国分寺駅北口駅前のエリア



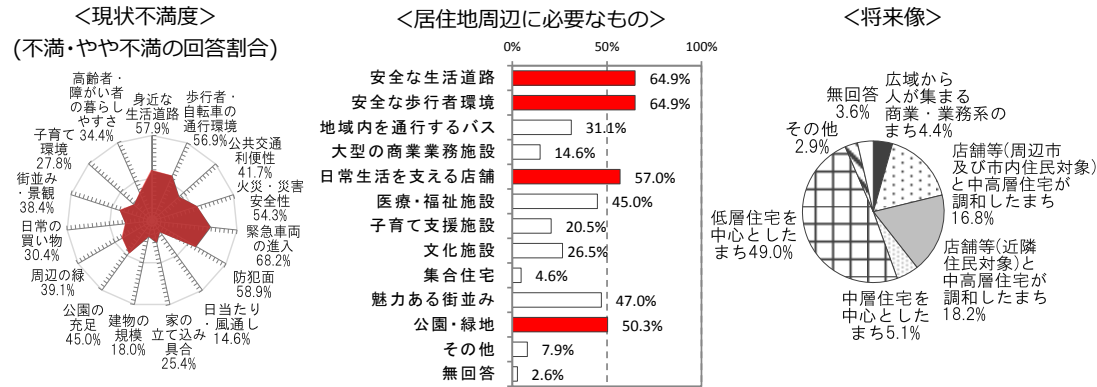
■現状について
「活気・にぎわい」についての不満度が他エリアと比べて高い。

■駅前に必要なもの・将来像について
駅前に必要なものについては、「日常生活を支える店舗」と「魅力ある街並み」が他エリアと比べて10%以上高く、将来像についても商業的要素を含むまちを望む意見が8割以上となっている。商業地として魅力あるまちなみが期待されている。

2) 居住地等の周辺の環境について

西国分寺駅北口駅前を除く、居住地等の周辺の環境に関する意向調査結果を、回答者の居住地別に整理する。

③日吉町一丁目



■現状について

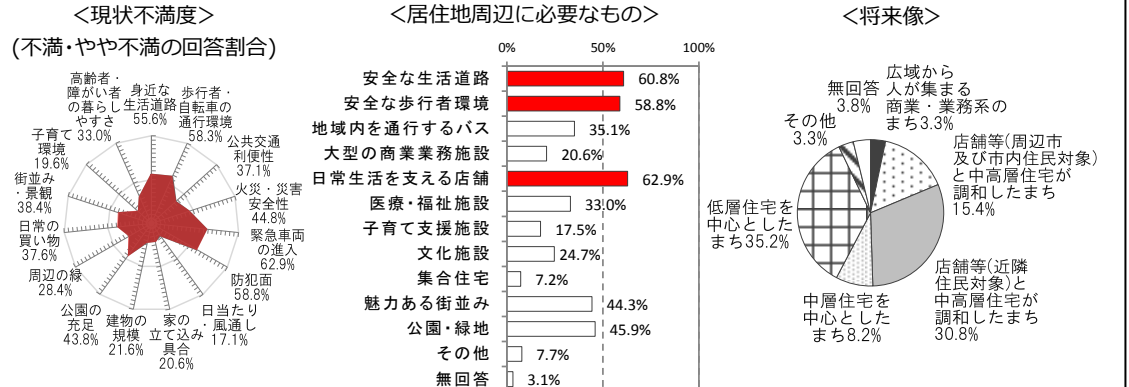
不満度の高い項目については、他エリアと同様である。「周辺の緑」「公園の充足」についての不満度が他エリアと比べてやや高い。

■居住地周辺に必要なもの・将来像について

居住地周辺に必要なものについては、「安全な生活道路」「安全な歩行者環境」の割合が最も高い。また、「公園・緑地」についても5割以上の人が必要と感じている。

将来像については、「低層住宅を中心としたまち」が5割弱となっており、現状に近いまちなみが望まれている。

②西恋ヶ窪三丁目

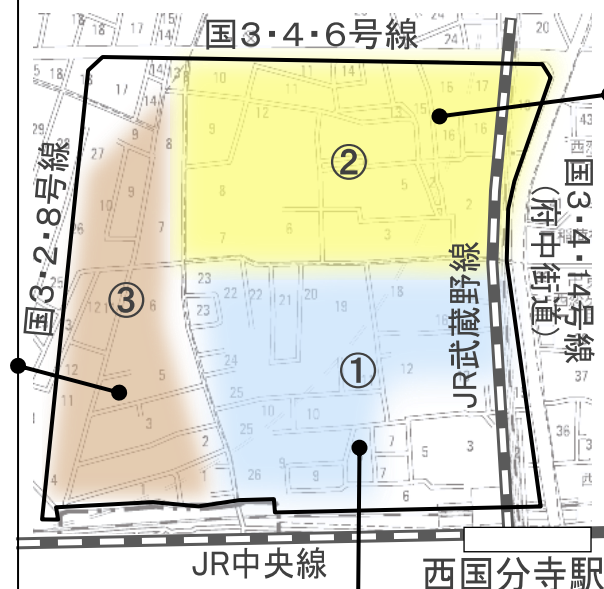


■現状について

「身近な生活道路」「歩行者・自転車の通行環境」「緊急車両の進入」「防犯面」については5割以上の人不満・やや不満と感じており、安全・安心や道路基盤に関する不満度が高い。

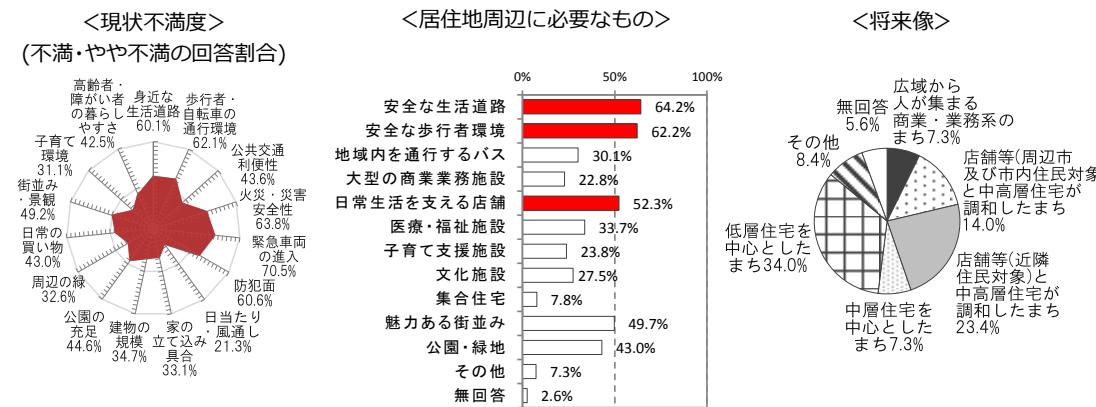
■居住地周辺に必要なもの・将来像について

居住地周辺に必要なものについては、「日常生活を支える店舗」の割合が最も高い。将来像については、「低層住宅を中心としたまち」の割合が最も高いが、「店舗等(近隣住民対象)と中高層住宅が調和したまち」の割合も他エリアと比較して高く、3割を超えており、日常の買い物利便性向上についても望まれている。



※現状不満度は、68ページ～69ページの調査結果における、各項目の「不満」「やや不満」をあわせた割合を示す。

①西恋ヶ窪二丁目(北口駅前を除く)



■現状について

他エリアと比べ、全体的に不満度が高い傾向にある。特に「身近な生活道路」「歩行者・自転車の通行環境」「火災・災害時の安全性」「緊急車両の進入」「防犯面」といった、安心・安全や道路基盤に関する項目の不満度が高く、6割以上の人不満と感じている。

■居住地周辺に必要なもの・将来像について

居住地周辺に必要なものについては、「安全な生活道路」「安全な歩行者環境」の割合が高く、道路基盤の改善が望まれている。

将来像については、「低層住宅を中心としたまち」の割合が最も高いが、他エリアと比べると、34.0%とやや低く、商業的要素を含むまちを望む意見も5割弱あり、意見が分かれている。